京城日報

本紙定價　一部金五錢▲一ヶ月金一圓十五錢▲六ヶ月金六圓五十錢▲一ヶ年金十二圓（郵税代用一割増）
廣告料　五號十六字詰一行…
發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話長六千九百二、振替京城三〇〇番

百濟國都の位置（二）
松島淳

李朝の世宗の時に朝命を受けて撰述した高麗史の第五十六卷地理志の部に、改めて漢陽府となす。別に…三角山あり（成廟の定むる所）（新羅には負兒嶽と稱す）との文句がある。李朝の成宗の時に勅命を受けて李荇等が新に增補刊行した東國輿地勝覽第三卷の漢城府の部の山川の條には、

三角山は楊州の境にあり。一に華山と名づく。新羅には負兒嶽と稱す（中略）又三角山となす。實に京城の鎭山なり。高句麗東明王の子沸流と溫祚と南行して漢山に至り負兒嶽に登り居るべきの地を相したるは即ち此山なり

と見えてゐる。李朝英祖王の時の人で北漢山城の築成の僧たる聖能が編纂刊行した北漢誌の山谿の條に、

仁壽峰は即ち三角山の第一峰なり四面は純石削立し一般峰背に聳たり。故に又負兒岳と名づく。

とある。三國史記の負兒嶽は北漢山中の仁壽峰を云ふのか或は高麗史又は輿地勝覽のやうに廣く、三角山即ち北漢山全體を云ふのであらうか。三角山といふのは仁壽、白雲、萬景の三峰が屹立して三角の如く對立する所から云ふのであるが、其の中の仁壽峰は北漢山中の最も東北に位し其背に一瘤峰が附着してゐて、其狀が恰も小兒を負ふに似てゐるので、昔から負兒嶽と稱したのである。近來は俗に之を兒岩或は鞍岩とも云つてゐる。白雲峰は仁壽峰の西に在つて三角山中の最高峰で其最高所を白雲臺と稱する。萬景峰は白雲の西にあつて犬牙のやうに起伏し其峻奇なる事は三峰中の第一である。三國史記の負兒嶽は此の仁壽峰を指したのか廣く北漢山を指したのかは明白でないにしても、百濟の始祖溫祚王が兄の沸流と共に北漢山の一高峰に登つて都すべき地を踏査したことは明かである。然るに兄の沸流は居を海濱に卜せんと欲し、十臣は之を諫めて『たゞ此河南の地は北に漢水を帶び東は高岳に據り』云々と言つた。此文句中の『此河南の地』の此といふ文字は老子に『彼を去り此を取る』とあるのと史記に『我と此に會す』とある意味であつて沸流と溫祚とが兄弟で三角山上に立つて協議してゐる。其三角山が即ち河南の地にあるのである。そして十人の臣等が此河南の地にある三角山の形勝を綜して、北方には帶の如く漢江を廻らし、東方は高岳（道峰山？）に據り、南方は沃澤（麻浦や松坡鎭附近の沃野沮澤）を望み、西方は大海を阻つ。其天險地利は得難きの地勢である。都を斯（河南）の地に作すは最も適當であると謂ふのである。今之を約言すると河南の地にある三角山は洵に要害堅固であるから都を此に作すが可いといふのである。是が烏子馬黎等十人の意見で、又溫祚の意志である。然るに兄の沸流は之と意見が合はずに自己の主張の通り彌鄒忽（今の仁川）即ち海濱に居を占むることになつた。そこで弟の溫祚は十人の臣僚の意見の如く、又自己の主張の如く、北漢山中の慰禮城に都したのである。然らば其慰禮城は北漢山中の何れの地點であらうか、是が研究を要する大眼目である。

シヤッター
鈴木錠藏氏　＝政友會幹事＝

◆茨城縣選出代議士で政友會本部の幹事鈴木錠藏氏は、未だ四十を少し過ぎたばかりの分別盛り、經濟方面が最もお得意で我黨の經濟政策を高唱して現內閣の財政政策に及ぶ時には、其意氣、其論鋒、其結論に至るまで聽者をして傾聽し首肯せしめねば措かぬ慨がある。

◆氏の家庭を訪れる人は、必ず家庭の暖かみのある雰圍氣に融合して何となく打寬ろいだ感じで話しが出來て、些のぎごちない氣持を與へぬ。此の優しい人格は家庭に反影して斯くの如き適和な空氣を造らしめたものであらう。人を僞らず、人と諍はず、悠々家庭の人となつた處に君の眞面目がある。

◆氏は多くの會社に重役となつて居るが營利のために肉體の安易を束縛する程の忙しさではない。これが氏をして落付いた常人員から超越せしめた點であらう。

不統一なる用語
海軍少佐　福永恭助

近時各方面に於ける用語の改正が續々として行はれて居ることは最近の一種の流行の如き觀があるが、元來不統一を極めつゝある我國語がこれらの爲めに更に一層甚だしき混亂を招くに至らんとする傾向あるは看過すべからざる事象である。

其著例としては最近監獄署なる名稱を廢して之を刑務署と改めたるが如き、其改正の理由は兎に角これを國語の統一と云ふ點から見て甚だしき無謀の擧であると謂はざるを得ない。由來日本人は非常に言葉の體裁を氣にする癖が有勝である。例へば產婆で差支へなきものを殊更に助產婦と呼び、小僧を小店員と稱へ、電話交換手ではつきり分るものを態々しく女子通信事務員など云はねば氣が濟まない。そして同じ內容の職業であつても、其名稱が變ると急に偉くなつた樣に有難がる。彼等は却て體裁のよい名稱をつけて貰ふのを喜ぶ風があるので、其向では猥りなまじい給料の少し許り上つたよりも、これを利用し無茶苦茶に體裁のよい名稱を與へて彼等を釣つて行かうとする。かくして用語は益々亂雜に陷り全く統一を缺くに至らんとして居る。

勿論刑務署と云へばそれが耳馴れない間は監獄と云ふ感じとは違つた別の氣持があるに相違ない。併しこれは決して長く續くものではなくて其言葉が言葉本來の目的を發揮しない內こそ別種の響きもあるが、やがて其言葉の本來の目的が判然するやうになれば矢張り監獄と云ふも、刑務所と云ふも、何等變りのないものとなつてしまふ。かうなれば強てこれを改正する意義が全く失はれるばかりでなく、一般監獄が依然として舊稱を存續して居る限りに於いて、用語の不統一の誹りを避くることは出來ない。其他一般の例は暫らく措き、單に海軍に於ける用語に就いても甚だしき不統一が存在する。例へば陸軍にては高射砲と稱するを海軍にては高角砲と稱し、機關砲をば海軍にては機銃と呼ぶが如き、普通一般の術語として總て…と云ふを、陸軍に於いては特に…と唱へ、普通に宣傳と云ふ言葉を陸軍にては普傳と稱するの類、數へ來れば殆ど際限がない。かやうにして一方には殆ど何等の思慮もなく新しい言葉を日に日に創造しつゝあると共に他方には自分自分の方面に殆ど勝手な用語を取り極めつゝある有樣であるが、かくして國語は益々亂雜へと展開されて行つた曉には結局日本の國語に全く統一がなくなる虞がある。要するに用語の改正と云ひ、新語の制定と云ひ、實は極めて周到なる注意を要するものであつて、これらは將來日本の國語を統一する上から見て最も愼重なる考慮を拂はなければならぬところなのである。これら研究機關としては是非共國立國語研究所の設置を必要とし、茲に學者實際家を集め用語の改正其他に對しても充分なる研究を遂ぐる必要がある。之らの機關は世界の文明國に於いては何れも備はつて居るもので、それは恰も國民榮養の研究機關として國立榮養研究所の設置さるゝと同樣に、國語の統一の研究機關として國立國語研究所が設置されねばならないのである。

◇世界大戰記念碑の建設　米國加州なるニューポート海岸に今度同國で建設さるゝ事になつてゐる世界大戰記念碑は、著しく大きなもので、從來のそれとは趣きを異にしたものである。即ち地上をコンクリートで頑丈に固め其上には階の高い大廈高樓を三本立て、其上に聯合國に勝利を與へ給ふた女神の像を——青銅と大理石とで拵へてある——安置するのであるが、佛蘭西の大戰勝はそれ〴〵記念の建設を表はしたものである。

別天地
東京より　目黑行人

◎朝鮮と內地とを連絡する關釜聯絡船の無線電話は、七日の試驗によつて愈々旨くゆくことが立證された。普通の談話は無論ハーモニカによる音樂が遺憾なく聞き取られる程度の明瞭さである。朝鮮關釜連絡の新船が就航することになれば交通も三時間だけ短縮されることになるので、朝鮮內地間の交通通信は一段の進步便利を加へ、それだけ兩者の緊密さが增進する譯になる。

◎イヤ實に緊密さが將來これによつて增進するのではなく、既に緊密さが增進したればこそ交通の上にも通信の上にも此の如き改善を施る必要が生じたのである。つまり其關係は相關的相互的で、互に因となり果となりつゝ兩者の緊密さを增進させてゆく。これは單に物質上のことのみならず精神上のことに於ても同樣で、接觸融合に於ても亦然りである。

◎朝鮮と內地との交通通信は此の如き改善を見るが、之に反して僻れないのは帝都の東京の交通である。路面電車は最早一餘程前から一杯になつて了つた。喧嘩腰でなければ容易に電車には乘れない。老人や子供の乘車は殆ど中の難事である。其上震災の爲めに非常に遲い。遲くならざるを得ない。デ例へば品川から淺草まで行くには品川から新宿へ行くよりも時間がかゝると云ふ始末である。

◎此に於て鐵道省內務省東京市及び民間各方面の人々から組織された東京市高速度鐵道速成委員てふものが出來て、路面電車の外に、高架鐵道地下鐵道を敷設せねばならぬ。それが爲めには市が高速度鐵道を敷設して民間の經營者に貸下るか、又は民間會社の株式を過半持つことにする方式か、若くば低利資金を融通する手段をとるか、兎に角東京市が中心となつて此問題を至急解決せねばならないと騷ぎ立て居る。

◎併し東京市の行詰りはなにも電車に限つたことではない。學校はいくら建てゝも建てゝも兒童を收容しきれない。過日のやうにコレラでも流行すると避病院隔離所は忽ち滿員となつて必要な人員を收容することが出來ない、火葬場は火葬場で遺骸を燒き切れなくなる。一事が萬事、先づかう云つた風なのが東京の現狀である。そして、帝都は、大都市は萬事に膨脹して其國の未來を語るものである。と云ふことに思ひ及ぶと吾人は倍々空恐しくなるのである。

時事短評

▲土帝　愈々退位せるか獨逸には[illegible]
▲ザ…亡び次で獨帝復興せらる有樣[illegible]
▲大戰後歐洲の興廢と…[illegible]
▲見ず人…[illegible]
▲支那…日本に對して種々[illegible]
▲要求を試む…[illegible]
▲日本　平和を愛好す[illegible]
▲を弄ずる…[illegible]
▲明年…[illegible]
▲夫れはサテ[illegible]
▲決定は…[illegible]
▲仕事…[illegible]
▲水野氏…朝鮮にて[illegible]
▲忠北…[illegible]
▲乘船の…[illegible]
▲李堈…[illegible]
▲武の…[illegible]
▲平元…[illegible]
▲起…[illegible]
▲新田…[illegible]
▲ずと…ゴダ〴〵は…困つた[illegible]
▲朝鮮婦人二名成績優良にて[illegible]
▲女子…[illegible]
▲神戸の…[illegible]
▲となりて…[illegible]
▲生活…[illegible]
▲世作今の…[illegible]
▲嚴冬…[illegible]
は冬籠りか…[illegible]

新刊　英文法早わかり　英語を學ぶ人を一番苦しめるのは、英文法である。… 發行所　東京市神田區南神保町　振替東京一九二三三番　日進堂

新刊　日鮮支會話早わかり　文學士 若月保治先生著（四六版 上製 價一圓八十錢）日鮮支三國は地理的關係から殊に密接な交渉がある…

新刊　日英會話早わかり　陸軍教授 清水安次郎先生著　新ポケット形 價一圓五十錢 送料八錢

正則英語普及會編　新ポケット形 クロース上製（價一圓 送料八錢）

最新　簿記講義錄　內容見本（無代進呈）東京小石川…

出版案內　トランプ…練習かるた…日記帳…朝鮮風俗エハガキ…朝鮮奇談と傳說…

文學博士 高木壬太郎著　基督敎大辭典　定價十圓…

新考案 組立式　新しい文章辭典　文豪 大町桂月先生著　頭を痛めず思ふまゝスラ〳〵書ける　特價一圓六十錢　東京市神田區表猿樂町二　二星社

▼安心なさい。あなたは成功出來ます▲　立身と成功　立身案內　東京市小川町…立身成功指導會

利殖唯一の近道　共信商事合資會社

最新刊　…大阪屋號書店

鐵道日記・機械日記・土木建築日記・電氣日記・化學日記・ビジネスダイアリー（一名事務家日記）
懸賞付理想の改良案を公募し三千八百廿五人の智識を集め、日記界を新に驚異せしめたる本日記は、嶄新の意匠になれる日記とノートとポケツトブツク… 鐵道時報局

愛國青年　本誌は今や全國青年の一大修養機關…

英語　新式通信敎授　見本附詳細會則申込次第進呈
諸君に英語を知れりや　英語は普く世界の日用語として使用せらる此時勢に際し英語の智識を缺くものは成功の人として絕望なり…大日本國民英語學會

悟りの生活　達人達觀　曹洞宗大學々長 忽滑谷快天師著　活ける宗敎書出現す　宇宙は一大戰場なり、人生は一大戰爭なり…　星文館

ふとん綿きもの綿は原產地たる株式會社青島洋行製綿　わた專商　朝鮮一手販賣　鹽津屋卸小賣部

日本書紀通釋

本書は明治國文學者中の碩學飯田武鄕先生が畢生の心血を灑がれたるものにして、本居宣長先生の『古事記傳』に匹敵すべき學界の珍籍である。本居先生が其一生を古事記の註釋に捧げた事に感じたる飯田先生は、若年にして日本書紀の註釋に志し、嘉永三年始めて本書の稿を起して以來、修史館、東京大學、帝國大學、國學院、神宮皇學館等に主として書紀の講述に從ふ傍ら、凡ゆる便宜を利用して研鑽を重ね、普ねく古寫本、異本を探り、先哲の意見を取捨して自說を加へ、明治二十三年逝去の數ヶ月前漸く本書を大成された。本書は先生の歿後遺族の手に依つて出版され、學界の賞讚を集めたるものにして、代の部が夙に獨逸に移植されて史學界の珍寶とされてゐるのも亦所以ありと云ふべきである。然も此の貴重なる文獻は久しく絕版となり江湖の期待に背けるを遺憾とし、弊閣は茲に改版發行し、普ねく國史硏究者の渴望を癒す事とした。

尙從來行はれたる索引は杜撰にして多少不備の點あるを發見し、弊閣は此の缺陷を充す爲め先生が生前の執筆にかゝる完全なる索引を基礎とし、新に之を五十音順に配列改編した。其の語句の豐富、音訓意義の正確なる、正に唯一の『古語辭典』である。國史研究者は勿論廣く諸賢の机上に呈す。

飯田武鄕先生著　全五卷　別卷新著索引一卷
特價發賣　十一月七日より十一月末日まで
定價（全五卷索引共三十五圓／別卷各六圓三十錢）
菊版總クロース極上製總振假名附各卷七百頁全五卷總頁數四千頁別卷索引三百頁
特價（一時拂　全五卷索引共二十八圓／各卷拂　全五卷各五圓四十錢　別卷索引三圓）
內容見本進呈　特價發賣規定、草稿コロタイプ版、芳賀博士、松本博士、總目次、本文及索引內容見本を載せ、德富蘇峰氏の推奬の辭を掲げたる冊子、申込次第進呈す。

東京京橋區南傳馬町　大阪三休橋南　大鐙閣　振替東京三三六一八　大阪二七一五五

聯合國と協力せん
―英首相の演説―

【倫敦十一日發電】英國首相ボナー・ロー氏は其の演説に於て英國政府の主なる仕事は曾て歐洲大戰に勝利を占めたる聯合諸國と嚴格に協力し平和を確保するにあり之れ殊に國際聯盟が充分の平和を確保する丈けの力がないからであると説き更に佛國も獨逸の恢復については英國より興味が淺い事はない筈であると切言した

ボ氏近東策批判

【巴里十一日發電】ポアンカレー氏は下院に於て佛國の近東政策に關し演説して曰く
佛國は海峽の自由を確保する爲英國と提携して完全な政策を採つたが英國の派兵に依り佛伊兩國と疎隔し且つ土耳其の激怒を買つた佛蘭西がチヤナツト撤兵を行はぬのは陸軍の專門家が不可と爲すからである
又ボ氏は英國と近東の今後の關係に關し新首相ボナロー氏の手腕に信頼しカーゾン卿が外相に留任したことを欣ぶものであると附け加へた

近東會議前途暗澹

【倫敦十二日發電】佛國首相ポアンカレー氏がローザンヌ會議前英國外相カーゾン卿及伊太利首相ムソリニ氏と會見する意向なきため當地に於ては近東の時局解決の機運が更に鄕らいだと思はれて居る

英國近東援軍增加準備

【倫敦十一日發電】英國陸軍省は近東の時局危急なりと思考し更に增援兵を送るべく準備して居ると

佛首相態度と難局惹起か

【巴里十一日發電】佛國首相ポアンカレー氏はローザンヌ平和會議開催前に近東問題に關し英國に完全なる諒解を求むる事を欲せざる傾向ある爲め同會議の難局を見るだらうと觀測さる英外相カーゾン卿もローザンヌ會議出席を拒絶するかも知れぬと

獨逸內閣改造計畫

【伯林十一日發電】獨逸首相ヴヱルト氏は內閣を改造し有力な閣員を加へる意志を有してゐる旨聲明したハンブルグアメリカ汽船會社支配人チロ氏は外務大臣たるであらうと傳へられる

米海兵八萬六千案

【華盛頓十一日發電】目下米海軍豫算を審議中なる下院海軍分科委員長ケリー氏は來年度の豫算案を變更し海兵の人員を八萬六千となすべき旨決定した

日露交渉再開説
・アントノフ氏の歸任を俟つて決定か

【哈爾賓十二日發電】露國當局の駐在交換に付日本は露國側の提案を希望するらしき說傳へられつゝあるが更に最近東露紙は日露會議の再開に關して日本が露國側より提議せしめんとせし爲アントノフ氏北京に赴きヨツフエ氏と相談する事となつたが其の出發前內田外相は露國側の提議あらば之れに應ずる準備あり會議地は東京を望むと云はれたる趣なれば近くアントノフ氏の歸來を待ち期日其他の決定を見るならんと報じて居る

勞齊兩政府交渉進む
―最初は經濟的統一―

【東京電報】齊多軍が浦鹽入市以來莫斯科勞農政府と齊多政府との交渉は順調に進捗し既に齊多側代表は莫斯科に赴き統一問題に關して意見を交換しつゝあるが差當り極東と莫斯科との經濟連絡が焦眉の緊急問題なるを以て從來勞農政府では主として紙幣留を本位とし齊多政府では金貨留制度を採用しつゝありしが斯くては極東方面との通商取引上不便を感ずる事となるより今回勞農政府側に於いて金貨留の鑄造に着手し明年三月迄に一億留九月迄に更に二億留を鑄造し從來同政府が發行しつゝありし紙幣留を廢止する方針であると又近く紙幣として一留の白銅貨をも鑄造する豫定であると斯くて歐露と極東との經濟的統一を圖り同時に政治上の統一に進むならんと

極東の州を縣に改む

【浦鹽十二日發電】チタ政府は今回極東の各州を縣に改むる旨發表した

白軍落武者の南下

【琿春電報】琿春地方に入りし白軍部隊は步兵一軍團コサツク一軍團へ各二騎隊編成步兵騎兵工兵各一聯隊合計六千名なるがチドリツクス將軍の言に依ればスモウリンの一軍團はポクラ方面にグレボフの一隊は元山方面に向ふべしといふ

本田府尹辭職說

[illegible]

外船碇泊場所指定

[illegible]

遼東回收に就き
某外國人顧問の建議

【上海十二日發電】北京政府の某外國人顧問は遼東還附の問題について下の如く北京政府に建議した「遼東はポーツマース條約に依り日本が露國の權利を繼承したものであるが露支條約が明年三月を以て滿期となるを以て日本の遼東租借繼承の目的は正に消滅するのである即ち支那の之を回收する要求は決して華府會議四大原則の精神に悖るものではない」

恭親王大連來住說
―霧島御殿を買收か―

【奉天電報】大連霧島町の相生由太郎氏の邸宅は霧島町御殿として有名のものであるが今回之れを張作霖氏が買入るゝとの說あるも確聞する所に依ると右は今度青島還附の爲め青島より大連に來た恭親王が邸宅として買入るゝものだとの說聞に近しと

廣東軍艦福建砲擊計畫

【廣東十二日發電】廣東軍は福建攻擊のため軍艦六隻を廈門に派遣する事に決し既に一隻は先發した該軍の行動注目さる

在支米宣教師捕縛さる

【華盛頓十一日發電】國務省に達したる報に依れば在支那米國宣教師二名は河南省にて支那人匪賊の爲め捕へられ駐支米公使は支那政府に對し釋放に盡力せんことを求めてゐると

河南 土匪猖獗
京漢鐵道不通

【北京十二日發電】錦氏は直隷、山東、河南巡閱使參謀長に任ぜられたが河南省一帶には土匪猖獗し京漢鐵道は十二日より不通となつた

皇室豫算
二十日頃より審議

【東京電報】來年度皇室豫算經常費は二十日頃より着手し東宮御婚儀費は追加豫算として支出する由

攝政宮御西下
演習御統監の爲

【東京電報】攝政宮殿下には十二日午前九時四十五分東京驛發列車にて多數文武官の見送り中に十五日より開かるゝ香川縣下の大演習御統監の爲め西下あらせられたるが午後二時十五分靜岡驛御著御用邸に御一泊十三日午前七時神戶に向はせらるべしと

恩給增額

【東京電報】政府は來年度豫算中に大藏省所管の新規要求費目として恩給法改正に伴ふ總額三百六十四萬圓を計上した右は增加恩給額百十四萬圓遺族扶助料百九十萬圓四十三年以前に退官したる文官の恩給額六萬圓即ち一は廢兵に對する者にして從來の三部なるが軍人文官遺族扶助料も五割增加となるものである

海軍異動と退職者

【東京電報】海軍の大異動は例年の通り兵員の關係上更迭を急ぐものを十日と二十日に發表し轉任の混雜を緩和して十二月一日進級と同時に殘りの更迭を發表する筈而して犧牲となる人は成るべく速かに一家の從始末をつけさせる方針にて十二月一日の進級と共に待命にする段取となり退職手當は明年四月交附さるべしと十二月一日の大異動には軍事參議官加藤名和兩大將が退き岡野大將に伴ひ相當の異動あるべく中將級にては小栗、川原兩名の更迭と同時に軍事參議官に轉輔又少將級は齋藤、武內、中里、小林、古川の各少將何れも中將に大佐級にては井口大佐以下二十一名夫々少將に進級の噂あり待命者は既に內報を得居れりと

兵卒日給增額

【東京電報】九日の豫算閣議にて兵卒日給增額を[illegible]

抱負も經綸も萬事は赴任の上
川村滿鐵新社長語る

【門司電報】川村滿鐵社長は十三日赴任の途門司にて語る『抱負と云つて別に話すことはない昨年九月滿鐵を視察し又拓殖局にも居たので赴任地の模樣は幾分判つて居る、豫算かね……もう決定して居るだらうがまだ見ない人員の淘汰……行つて見なけりや判らない併し僕は漸進的に行るつもりだ次に石炭は內地のは少し高い樣だ赴任地の石炭を內地に賣出すのは容易のことだが內地の石炭の値が安くなるから之も問題だ鐵の問題も隨分難しくなつてゐる樣だが僕は判らないので困つて居るから此の際撫下やうかとも思つて居る要するに行つて見なけりや何も彼も判らない外國人は滿鐵の經營を謬つて見て居るらしいが何の爲に經營して居るかを今度公表する考へだ夫から鐵鑛移管などは問題でない」云々

窮迫せる上海假政府
すつかり不人氣で出資者は皆無
朝鮮の現情を全然知つてゐない
尾田總督府通譯官談

上海駐在總督府事務局通譯官尾田滿氏は九日朝門司水上署に櫻井署長を訪ひ鮮人取締に關する打合せを爲し今夜下關發東上した氏は上海假政府の現狀に就て左の如く語つた
『假政府は最近極度の財政難と現總理盧泊鎭の不人望で手も足も出なくなつて居る假政府には從來鮮內地米國南洋支那方面の同志から軍資金の供給があつたが

時勢の推移 と共に同志の多くは共產主義に走り獨立運動の不可能なるを自覺し鮮內地の空氣一變したので假政府の軍資金を出支する者が皆無となり佛租界にある本部の家賃も拂えないといふ窮狀である加之に前總理李東輝は幾分同志中に人望もあり勞農政府との連絡もあつたが今春總理に就いた盧は人望なく勞農政府との手も切れてしまつた佛國政府は上海同租界の本部の

看板の撤廢 を迫り今日では看板も揭げず數名の職員と稱する者が每日輾轉で其日を過ごして居る然し尚二三百名の同志あり最近極東の形勢一變に乘じ各方面に活動中であるから其の行動は注目を要する處である彼等一味の者が今日尚獨立運動など不合理な事を唱んで居るのは今日の朝鮮を知らず十年前の如く思つて居るからである』(門司)

總督歸城

松村秘書官及中野通譯官他を隨へて南鮮方面巡視中の齋藤總督は十三日午後七時五十分南大門驛著列車にて歸城したり

殖產局長訓示

水產技術主任會議に於ける殖產局長の訓示大要左の如し

一、本府の一般方針及計畫に適依し方針の貫徹を期すること
（一）本府と地方廳の間一定の脈絡を統るべきを要す
（二）本府の一般方針及計畫を地方的に具體化するは地方廳の任務なり
二、各地方の產業及之に關する施設は各地方の特質及事情に順應し其の特色を發揮せしむべきこと
（一）各道施設の重心を定むべきこと
（二）各種施設の對象となるべき地方實際の狀況を精査すべきこと
（三）可否共に其の原因結果を研究すべきこと
（四）實際の事情と必要とに對應すべき適切なる施設を講究すべきこと
（五）指導獎勵は可成實地に重きを置くべきこと
三、技術者は技術の權威を發揮すべきこと
四、技術者と事務家とを問はず局に當る者は能く眞面目にして活氣と熱心に富み社會奉仕の責任を全うするに努むべきこと
（一）各道水產業の消長は諸君の雙肩に懸ること
（二）營業者の爲に善良なる師父となること（民を視ること傷むが如くし親切と同情を失ふまじきこと）
五、水產業に關する二三の注意
（一）新漁場の開拓と沖合漁業の發展に留意すべきこと
（二）冷藏庫貯氷庫冷藏設備及鹽の供給等に留意すべきこと
（三）共同施設を獎勵し自治的改善の方法を講究實行せしむべきこと
四、金融利便を圖り確實なる償還方法を講究すること
（五）漁業組合の濫設を防ぎ既設組合の整理及指導訓練に留意すべきこと
（六）郡又は組合等の技術員の指導訓練に留意すべきこと
（七）水產會實施の準備に留意すべきこと
（八）水產檢査は公正を維持すると共に溫情ある指導者となり改良上必要なる注意を與ふべきこと
（九）水產試驗場及水產學校等の施設は努めて地方實際の事情と必要とに適合せしめ實際的効果を擧ぐるに努むべきこと
（一〇）本府試驗場の利用と各道試驗上の注意
六、民心の安定に順應し益々一般の產業思想を啓發し其の經濟生活を助長增進せしめることを要す、朝鮮に於ける產業各種の施設は單り政策的の立場よりのみならず又社會的及人道的の立場より實施すべし

有吉總監隨從記【六】
暮色迫る豆滿江を上三峰へ
總監故帆足氏の記念碑を參拜す
田邊椋鳥

一行が會寧を出發したのは十六日の午前九時だつた何しろ夕方到着すると朝は早速つといふ慌しい旅行であるために土地の事情を細める暇のないのは遺憾であつたけれど二週間で長距離の國境を巡るには夫は寧ろ當然すぎる位しくあらねばならなかつたのだ地方局に着いたのは午後の四時半の椅子に籠を其他の一行は何れも此地に乘り捨てて豆滿江を上三峰へ渡つた。

× × ×

搭乘すべき乘物のないため上三峰に殘された三四の隨行員に別れを告げ自動車が漸く鐘城に這入つたのは有吉總監以下藤原知事、岸波警察部長、中村秘書官、大塚內務局長外、武井、能勢、田中成北警察部長、川村、藤田成北財務部長、吉村學務部長及び記者等の一行は鐘城館に、そして上三峰に殘された北鮮警察部長等が出迎への自動車について來たのは夜も早九時だつた。

× × ×

の視察を了し一行が此地を發したのは翌十七日の午前十時、自動車は險峻なる山から山を[illegible]

城の入口の右側には故咸鏡北道長官帆足準三氏の記念碑が立つてゐる、總監は自動車を茲で止め自ら石碑に參拜して暫時の情に打たれてゐた

新社長を迎へた滿鐵の現狀
久保京管局長談

東上中なりし久保京管局長は十二日午後七時五十分著列車にて歸任せるが氏は新社長川村氏を迎へる滿鐵現在の狀況に就き左の如く語る、
新社長を迎へた滿鐵としては差當つて內部に行ふ可き事も問題もない樣に思ふ新社長としても前社長の組織が着々實現せんとして遂に中絕したのであるから前任社長同樣の意圖を以て社務を處理さるべく又人員の整理や職制改正も濟んだから人員の異動の如き事はあるまい夫れから新社長としては赴任第一に社員に對して安心して職に就く事を得せしめ社內の安定を期する事が一番である、次ぎに外に對しては目下漸く盛んになつて來た遼東還附問題などもあるがこれは國策に據る可きもので滿鐵會社としては別に問題として取扱ふ[illegible]

綿絲類市況
舊盆明後漸次好勢に向はん

ひたる綿布類は舊盆期間の經過と共に需要一段の增加を示し小口作ら手も動き相當の盛況を持續し居れるも相場は銀安關係の輸入材なきにあらざれども原棉高と南洋方面の輸出の好況に加ふるに現物薄に因る內地高に次へられ粗布三エイ二百六十五圓、タイヤ二百四十三圓、三羽金剛二百二十四圓、金剛二百十圓、金石二百七圓、細布飛十三番十二圓五十錢、進軍十三圓二十錢、金鼎十三圓を唱へ滿地市場に於ける在荷潤澤ならざる等の事情に觀るときは今後需要の增加に伴ひ幾分の高値を現すにあらずやと觀測され居るが如し、市況の不振と金融の梗塞に祟られ買の經營難を繼ふるもの多きが中にも綿布商の如き既に

昨春の反動に 罹れ顧客は勿論思惑的の買を戒め昨れるは勿論實取引すら自粛目勝のもの多く現在相當の活躍を試み居れるは二三商店あるに過ぎざるの有樣にして近時其の狀況の極めて窮迫を加へ來れるに見るときは窮狀を暴露するが如きものありとも思はれず唯鮮人布木商中目下整理中に係るものあれども之れ迄僅少に限るものにて之れを以て鮮人布木商間に於ける不祥事の續出を豫想され而も鮮商の破綻とし今後此種の蹉跌者を出だすことなかるべしと觀測され居れり

文藝大學創設

朝鮮の教育趨勢に鑑み澤柳政太郎、內田繁隆、島田三郎、吉野作造、內ケ崎作三郎、長谷川薫の諸氏は朝鮮現時の教育に鑑み東方文藝院大學を創設し講義文を以て大學講義錄を發行する由講師は內鮮一流の碩學大家を網羅す

鮮鐵私鐵輸送聯絡開始

朝鮮鐵道と鮮內各私設鐵道線路との連絡は從來朝鮮線の特定驛を指定し又は連絡驛以外にて乘車する旅客は乘車券の買換へ及び荷物の託送換へをせざるべからざる不便ありし依つて今回京管局にては連絡驛を擴張して此不便を除去し交通の便利を圖る目的にて私設鐵道會社と交涉中なりしが此の程愈交涉纏まり來る十六日より朝鮮線と私鐵各驛相互間に連絡乘車券を發賣し荷物の連絡受託を開始することとなりたるが今後の便利多大なるものあるべしと

郵便物特別取扱數

朝鮮に於て郵便物の市內特別取扱を爲す局は京城、光化門、西大門、南大門、龍山、仁川、大邱、釜山、平壤、元山の十局なるが最近六箇月間に於ける其取扱數を聞くに六萬二千四百十六個にして前年同期間に比し一割三分の增加なりと

總監茶話饗應

有吉政務總監は十三日午後五時本府事務分掌打合會出席者十一名を官邸に招待茶菓の饗應を爲したり

メルクロフ上海に向ふ

露國避難民に對する善後處置に關し打合にのため浦鹽より元山に出張中なりしメルクロフ氏は十二日夜京城を通過し釜山に向ひたるが氏は上海に赴くべしと

辭令

十一日左の通り發令あり

任朝鮮總督府防疫血清製造所技師 叙高等官七等（十二級俸下賜） 陸軍二等軍醫 福島俊行
任朝鮮總督府水產試驗場技師 叙高等官四等（四級俸下賜） 朝鮮總督府水產試驗場長を命ず 第五高等學校教授 脇谷洋次郎
任朝鮮總督府判事 叙高等官七等（十二級俸下賜） 補海州地方法院瑞興支廳判事 兼通譯生 朝鮮總督府裁判所書記 桂明[illegible]
任朝鮮總督府檢事 叙高等官七等（十一級俸） 補海州地方法院檢事 兼通譯生 朝鮮總督府裁判所書記 李和鍾
任朝鮮總督府道慈惠醫院醫官 叙高等官四等（四級俸下賜） 補黃海道海州慈惠醫院長を命ず 海軍軍醫少佐 菊地茂七
任朝鮮總督府京城法學專門學校教授 叙高等官七等（十一級俸下賜） 朝鮮公立高等女學校教諭 松岡修太郎
任朝鮮公立高等女學校教諭 叙高等官七等（八級俸下賜） 補京城第二公立高等女學校教諭 朝鮮公立高等女學校教諭 原田美馬
任朝鮮公立高等女學校教諭 叙高等官七等（八級俸下賜） 補京城第二公立高等女學校教諭 朝鮮公立高等女學校教諭 一由信吉
兼任朝鮮公立實業學校教諭 叙高等官七等 補京城公立農業學校教諭 朝鮮總督府師範學校教諭 兼朝鮮總督府中學校教諭 三明和郎 須貝清一
免兼官 朝鮮總督府道技手兼道屬 永田勇九郎
任朝鮮總督府道技師 叙高等官七等（十級俸下賜） 咸鏡北道在勤を命ず 陸軍三等看護長 柴田喞憲
任朝鮮總督府道技師 叙高等官七等（九級俸下賜） 江原道在勤を命ず 朝鮮總督府道屬 羅昌燮
任朝鮮總督府郡守 叙高等官八等（十一級俸下賜） 平安北道昌城郡在勤を命ず 朝鮮總督府郡守 韓[illegible]
平安北道[illegible]郡在勤を命ず 同水產試驗場技師 長友寬
免 朝鮮總督府水產試驗場長事務取扱を

人事消息

▲天日常次郎氏（京信會社社長）木浦出張中の處十三日朝歸城
▲南宮總督府事務官 民情視察の爲め平安南道管內へ出張中の處十一日歸任
▲渡邊豐日子氏（總督府農務課長）全羅南道管內へ出張中なるが十八日歸任の筈
▲城數馬氏（覆審法院長）東上中の處十三日夜歸任
▲朴泳孝侯十一日午後四時二十分鳥山より歸城
▲矢島音次氏（慶南內務部長）十三日入城浦尾旅館へ
▲峰尾音三郎氏（京取市場理事）久しく內地出張中の處十一日夜歸城
▲有賀光豐氏（殖銀頭取）目下湖南線方面の支店出張所巡視中なるが來る二十四五日頃歸城の筈

【茶話】

露國代表ヨツフエ氏は十日北京政府外交部へ露支會議開催督促の通牒を發したと云ふ電報が來たが▲十日北京から入した傳ふべき某氏の談に依るとヨツフエ氏は是迄以來經過良好ならず露支兩國の金錢關係でとても露支開議は遠いどころではあるまいとある▲尤も最近莫斯科からヨツフエ氏の次の人物が北京に來たそうだ▲或はそれで露支開議督促と云ふ段取になつたかも知れぬ▲張作霖氏から入支通過を諒承して來ぬので元山には約七千の露國避難民が悲慘を極めて居る▲元山ばかりだと思つてゐたら日本軍を西伯利から驅逐して白衛軍を完全に擊破した▲更に曰く從來通り資本主義に反抗し露米交渉の基礎を見出すにあるだとサ▲一昨日有吉總監の號を威嚴とせしは成敗の誤植につき訂正する

秋月本社長歸城

客月中旬社用を帶びて東上したる以來京城を出で北部の用向もありて久しく滯京中の處今回京城を發し十一日夜下關を發し同日朝釜山に上陸直に自動車を驅つて古刹通度寺を訪ひ其れより高山に赴き再び中央線鐵道の旅に續き慶州に出でて新羅の都に至り中央線鐵道で山を下りて慶州に出で新羅の各種の遺跡を訪ふて朝鮮中古の文化の跡を偲び之より再び中央線鐵道にて大邱に出で夜の急行にて北行、十三日朝無事歸城したるが『中央線鐵道は今回の如き探古的の旅行に絕大の便宜を與ふるものなれば今後是等の遺跡の紹介せらるゝと共に地方の開發に資する事も亦多大なるべし予は同鐵道より非常に親切なる待遇を受け感謝してゐる』と語つた

本願寺講演會

府內若草町本願寺にては四日間毎夜兩國師に宜り親鸞聖人の御遺跡の講演會を催すよしなるが講師左の如し
（十四日夜）入聞味噌かなる親鸞教 木村教雄 聖人の上に現はれたる平民的宗教 松山賀秀
（十四日夜）親鸞主義の特徵 松原總長、竹枝證伽師道敬

總督一行南鮮視察動靜
古刹海印寺を觀る
一人の鮮老子息の郡守登用を哀願す
總督諄々として現職に奮鬪せよと諭す
朝鮮濁酒に舌鼓を打つ氣輕な總督

【大邱特電】齋藤總督一行は十二日慶南陝川郡伽耶山に於ける海印寺を觀察すべく午前七時旅館嶋家を出て目的地に向ひたり途中慶南北の道界たる陝川に於て澤田慶南知事、村山慶北警察部長の出迎ひを受く一行は約四十町程の江流洞口にて自動車を通行不能なる險しき道路にて山門に着く海印寺住持李晦光和尚を始め多數の僧尼及び寺の總務に係る私立海印普通學校生徒門前に整列出迎へせり總督は事務所たる法寶殿に入り少憩住持よりの寺の來歷其他につき詳細に聽取し同寺は今を距る千二百二十年前新羅哀莊王の時代に順應利貞兩師の開山に係り殊に朝鮮佛教の世界的誇りとも云ふべき八萬大藏經の版木を保存する故を以て其名高く住持に擁護せられたる古寺にて寺後に縱横四千呎の伽耶山は寺後に重り奇岩絕壁溪流其の間を繞る風光絕佳海に

印寺を距ること十町餘の山間に一人の鮮老子息と二人の朝鮮人が郡守に登用ありたしと哀願せり總督は諄々として現職に奮鬪すべきを諭して三十年に及びしもつひに南鮮にて郡守記を殘むること十一

郡守に榮進す
ること能はず社に入りたり此の子息を近く郡守に採用せられたしと云ひ傍ら總督も手をり來るを見るに至りて其の時遠慮して慰めながら鉀身は…

漸く山を下り
路傍の酒店に少憩す折柄渴したる記者が朝鮮濁酒を驅ひ飲むを見て『僕も一杯飲ましやう』と濁酒を所望し『之れは少々スツパイ樣だが佳しウマイ』と一杯を傾く老婆はこの總督の氣輕なる態度に恐縮しながら無上の光榮として嘻々と禮を述べ村の老若又其貌を迎へて驚異の眸をかゞやかす斯くして一行は再び渡船にて洛東江を渡り六時大邱に到著せり（洪特派員發）

南鮮の名刹たるに恥ぢず總督は住持の案內にて大法殿より順次寺內を一巡し藏經閣及び寶物庫に於ては幾度も首肯しつゝ說明を聽き且つ質問を發す又て拙眞の遺跡たる學士臺に至り記念の撮影を爲し休憩所に歸り午餐を饗て了りて參詣記念帳に署名す午後一時伽山門を辭し徒步にて

佛し世の爲めに盡すことは必ずしも役人に限る譯ではなく而も其方の子息は既に新に會社に入り實業界に活動し得るやうなつてゐるから將來一層社會事業に努力することが肝要である』と諄々に說き聞かすれば老人は幾度も頭を下げて謝せり斯くて一行は

馬政航空兩局の移管
來年度匆々

【東京電報】行政整理の爲め陸軍省馬政局は農商務省に航空局は遞信省に夫れ〳〵移管の事に決せる結果之が豫算は農商務遞信兩省に分割計上されたが移管は來年度早々にて文武官を兼せて任用するの仕組となすべく馬政局は現在の儘なるも航空局は該事業の進運に伴ひ多少の擴張を行ふべき方針なるもの如しと

總率の日給を各三錢增額することを決定したるが兵員十八萬五千人に對し二百萬圓の增額となると

長崎市長決定

【東京電報】約十ケ月に亘り缺員中なりし長崎市長は鐵鍛幹氏就任十三日裁可ありたり

渡支議員團歸還

【門司電報】渡支議員團は十三日朝宿船熊野丸にて當地に歸來午前九時三十分下關發列車にて東上した

大庭大將動靜

【東京電報】東上中の大庭軍司令官は八日軍情を奏上し十一日御陪食を仰付けられ同日午後五時三十分東京發列車にて十三日高松に著し十五日より大演習を陪觀する由

第廿七回新學期 文部省令準據
甲種農學講義錄
醒めよ農家青年
如何にして日本農業の改良をなすべきか本會の新年度講義錄は此の問題を解決する最も確實なる青年の智識養成機關である
會長 大隈侯爵
顧問 横井博士
講師 農學博士 三十餘名

文部省令に依る組織の新智識 農事に實地に應用して來る知識 僅少の學費にて中學程度の農學校を獨學し得る便宜 五大特典 見本付規則 無代進呈す

東京神田美土代町（神田橋通）
帝國農學會
電話神田一七六七 振替東京一九九三九番

山形縣立農學校教諭 農學士 故平勝雄著 河南休男序
十五羽養鷄法
定價七十錢 送料四錢
本書は副業として最も有利なる養鷄の秘訣を詳說せり
東京神田美土代町 帝國農學會出版部 振替東京一九九三九番

職業 特約店募集 實用品 事業資本不要 女子用品 自由に經營出來る
神戶市兵庫中道通二丁目五ノ五 中田商會

◎胃がん
名高い家傳の良藥二錢切手添へ申込者へ直ぐ詳報す 播磨明石當津三番町 元木勘濟堂

男子判任官 女子判任官
最大速成講義錄試驗受験者を求む 小學卒業者のみでもよろし 左記就職機關の速成に受驗を出願す ●男子 判任官 警部 郵便局員 書記 其他各官衙の判任文官 ●女子判任官 郵便局、通信局を始め各官廳に奉職 本會發行の受驗講義錄には右受驗資格から本會にて案內し年齡から資格の見込 待遇の詳細を說明す 詳細規則及び申込は東京赤坂丹後町九七帝國受驗後援會

結核專門 古賀病院 九州福岡縣（田代驛より西一丁）

京日案內
中古 新古洋服在鬻商 營仕立 中古洋服在鬻商品 大二角 流行 新古洋服在鬻商
納ノ申 一回二圓五十錢 一回每ニ貳拾錢增料金ハ前納ノ事 一行十六字詰五行

外交 男女年齡の別なく有給にして歩合あり勉强いたします 多大收入を得る 京城黃金町三丁目 馬渡洋服店
電話 賣買、抵利金融、月賦 利で致します 京城黃金町四丁目 金澤商店
ほねつぎ くうじちきみ 一切の治療御依賴に應ず 京城明治町二丁目 柔術道場
毛皮 なめし 並に仕立 京城本町二丁目 島野毛皮店 電話二〇六五番
貸家 但し二階建新築二番地 京城南山町 電話二七七八番
讓店 本町三丁目三番地 但し現在營業中 價格安く
貸家 南大門通 御希望の方は 電話本局三九五番
讓店 そばや 更科分店 電話本局一四八二番

特別欄
東京苦學成功案內 東京牛込區 電話牛込五九八四番
肺 病肋膜、心臟病ニテ御困リノ方ニ卓効アリ 京城黃金町一丁目 電話本局一九一二番

鐵山水稻品評會

[illegible]

鳥致院米市況

[illegible]

本社見學

[illegible]

十一月十五日（水）舊九月廿七日 己亥 大安 [illegible]

米穀改良の根本問題

鍬太郎生【四】

農事改良の主要問題が米穀にあることは今更云ふ迄もない、つまる所農家として「小分多額」が結局の問題として論分入念職く云はれては居るものゝ、出來た生産物を如何に有利に處分すべきかの問題に就ては殆ど考慮されて來て居らんのが實に遺憾に堪えぬ。

即ち米を作るまでは五月蠅く敎へて呉れるが、イザ米を賣買する事になると顧て考へて呉れぬ、此處を以て吾人は米穀改良の根本的問題は是非共農業倉庫の實現であることを主張したのである。

然るに中には朝鮮現在の幼稚なる農業狀態としては「米」を措いて「米」を論ずることは時代尚早の如く云ふものあるも、何ぞ知らん食糧問題なる大勢力は今や總てのものを職却して吾人の生活に直接脅威を與へやうとするを、吾人はどうしても米を第一番に考へなければならなくなつたのである。そうしてこれは獨り百姓ばかりの問題ではない、民族的の問題である、此處においてか米と不絶果に依つて得たる稻作改良の必然的效果がなければならぬ、即ち農事改善の逆轉的時代となつて來たのである。

顧みれば大正四年初めて米穀檢査の實施以來今や或南或北を除く殆と全道に之が實施を見るに至り此の足掛け八年間に於ける朝鮮米の聲價向上の著しき事實に就ては恐らく何人も之れを否定する者はないだらう、而して此の事實は元より農事獎勵上の效果を物語るものには相違ない、が、然しこれを以て直に農家の農事思想に對する進展と見る事は吾人は聊か反對である、なぜなれば前にも云ふた如く朝鮮の農家自身は未だ其の玄米生産者ではないからである。即ち籾摺業者や米穀商の手に依つて初めて玄米なるものゝ取引を見るのが朝鮮の現狀となつて居るからである、そうして檢査を受くる迄の乾燥、調製等の如き改良の大部分は生産者ならざる此等仲買者が多くの爲に擔つたもので、實際上米の改良は未だ一般農家に徹底的觀念などは無いと見るのが至當ではあるまいか。

果して然りとせば今後朝鮮米なるものゝ改良は單に内地其他に對する移出米のみに就ての問題ではない、要は米穀の檢査なるものと農事の獎勵なるものをして渾然融合せしめて以て米穀改良の完全を期すべきもである。

これに就ては先づ米穀檢査員をして須らく地方農事の獎勵及び指導と相連絡せしめ、檢査といふ結果に依つて得たる米粒並に稻作に對する實地指導は勿論精玄乃至籾の貯藏等に關し彼等をして大に反省を促すべきである。

米穀檢査に從事する者をして──檢査は單に規定の實行──で足れりであつては、それこそ丸で人間の機械化であるまいか、元來が農産物の檢査である以上單に善惡の鑑別と云ふ事に先づ以て、改善とか市價の向上といふ規程の精神からして考へて貰はねばならぬ。

而して一方に於ては常に當業者の指導開發に任ずると同時に農家をして此れが改善進歩を期するに足る尠くとも農事に關する相當學識と經驗を有する者であつて欲しいのである而して此の事は今更云ふ迄もなく既に時代の適合である。

然るに世の中には目下の米穀檢査は朝鮮米の移出檢査であつて生産檢査でないから、檢査と地方農事獎勵とは全然相連絡すべき性質でないと云ふこんな名稱問題に屈託して其の實質を忘れて居る人々もあるから面白い。(完)

新穀と出廻り期

米俵の山を築くのは來月中旬頃か　仁川附近は思つた程の作柄でない　安價を見越して全く手控

新穀出廻り期の仁川は正に之れ米の都として俵の山を築き市況極めて殷盛を呈するのである、例年ならば十一月も半ばとなれば早や相當の出廻りを見るのであるが本年は聊か遲れて市況尚ほ甚だ淋しいそれに就て仁川の當業者は語る

(仁川)例年十一月に入れば相當の廻穀があり活況を呈するを常とするが本年はまだ極手近の農家が持ち出した位で僅に一萬千五百乃至二千俵位の糶が賑ひせらるゝに過ぎない本年の收穫は大體に於て約二十日を遲れて居る、それは

天候の關係 もあるが植付當時に於て既に旱魃の爲めに挿秧が出來なかつたのが主因を爲して居るが從つて刈穫が自然遲るゝのは當然であるが恐らくば十二月にも入つて漸く月前になると殆ど一時に出廻る事と思はるゝ、本年の遲延には前記の如く收穫の遲れもあるが此の外に二つの原因がある事を見逃せぬ一つは即ち相場の先安見越して一つは中間取引者の資金難に聯ちそれである相場は一概に何れも僅一段の安値があるものと觀察されて居る之が爲めに買入れを手控へられ精米業者は僅かに

當用買需口 の外一切手を出さぬそれが一つの原因である、又中間取扱業者の從來の痛手は殊外に甚だしいもので殆ど一般的になつて居る攪て加へて金融の引締は資金難を招來して甚はしい活動が出來ないと云ふので奥地に買ひ進む者が極めて稀である之れも出廻り遲の原因の一つに數へ得る、隨つて奧地農家の狀態を觀るに現在の如き相場を以てしては殆ど生産費を償ふに足らぬ位の安値である爲め何れも相場の立て直りを希望して居るのは勿論であるが強氣して

相場を見越 して持ち堪ゆる者に至つては極めて少く其の大部分の中農以下に在つては總税若くば資金決濟等の事情の爲めに必要に迫られたら時の相場で悉く手放されねばならぬのは已むを得ない事であらう、而して此の農家が進んで手放して來る時季と云つたら先づ十二月中旬以後に見るべきで既に仁川に米山時代を現出するのは此頃からであらう、本年の豐收に就ては概して豐作であると云ひ或は存外に據入れ不足なそとの說も高いが仁川地方の範圍内に於ける實際に就て見ると

先づ平年作 で或は幾らか其の以下ではないかとの嫌ひがある收穫標準或は乾燥の過不足などの關係もあらうが米質が落ちて今年の米は概して歩減りの多い事は事實である要するに謂はれる如く豐作でなく土地によつては意外の減收ある事は免れぬだらう

安東貿易界の急務

大豆、豆粕の取引改善問題

【安東】安東貿易商組合が滿洲奥地の特産たる大豆、豆粕の取引改善問題に就き邇日協議を凝し引續き邇入油房役員側とも意見を交換しつゝあるは既報の通りであるが今其の會談の内容につき某役員の談によれば業商側の意見としては元來原料大豆の先物取引は大連、營口、開原等は相當の取引機關を有して居るので其の取引も自由に行はれ特に豆粕の如き原料に類する選ひはないが當地には此等の利用機關なく原料仕入れの場合は絶對に現金を以て買込まなければならぬので勞ひ多額の資金を要するのみならず支那側銀行業者は日本側の如く不動産又は動産に對する負擔貸出しの便宜を與へて呉れないので金融上圓滑を缺く等聊か其の事情を異にしてゐるので今直に此の慣例を改むるは至難である、而し斯業の改善發達は一同の希望する所であつて原料大豆の仕入れに對しては常に關心しつゝある折柄なれば本問題に關しては共に協調を保ち適當の方法を講じたいと思ふとの共鳴的意見に鑑し吾々は目下金融逼迫の折柄原料大豆を悉く現金を以て買付くるは貿易商側に於ても甚だ苦痛であるさりとて年額一千七八百萬枚を産出し得る能力を有し尚ほ將來朝鮮方面に於ける需用益々加はらんとするに對し原料大豆不足の爲め僅に其の四分の一を産出し得ざるに過ぎざるは實に遺憾とする所である然るに過般の鐵道運賃の低下は吾々同業者に對し一大福音を與へられたもので此機に於て日華同業者双互の協調は安東貿易界の急務である、各々意のある所を諒し熟議の結果『適當なる機關の必要と其の運用』に關し互に研究の上具體案を提げ來る十九日午後一時より更に安東商業會議所に於て會見を約して散會した因に本問題は總ての聯繫たる安東取引所特産物上場復活に關する興味ある問題なるが尚幾多の折衝を要すべく觀測されて居る

滿洲瞥見【三】

白雲太來にて　靜山生

白雲太來は前にも云ふ通り滿洲人の蒙古貿易を營む處の第一線であつて此の地に集散する貨物は農産物としては高粱、粟、大麻子、小麻子、瓜子等を主として蒙古物産としては皮類、天然曹達、甘草、牛馬、羊、山羊等の家畜及び是に附隨する畜産物であるが、蒙古に入れるものは綿布類、燐寸、煙草、其他の日用雜貨品である、時々蒙古より駱駝隊などが來る事がある相であるけれど余が此の地へ往つた時は三五の蒙古人を見たに過ぎなかつた、

白雲太來の町外れにモリ廟の別莊がある、是を一寸覗いて見た處此處に二人の日本人が居た、何處からお出でになりましたかと聞くと、一人は滿鐵の運輸部旅客課鐵務の洋畫家眞山孝治君、他の一人は同じく滿鐵長春驛鐵務の田口德藏君で只今モリ廟から茲に到着した許りだが、約半月前からモリ廟に往つてモリ廟の建築を寫生して居て漸く終つたので今日歸る處であると語られる

モリ廟の寫生は之を洋畫に描きして滿鐵が滿蒙宣傳のポスターとする計畫の下に眞山君はモリ廟に出張を命ぜられたのだ相で、田口君は支那語蒙古語に堪能であるから眞山君の爲め通譯の勞を執る爲めであつた相だ、眞山君は汽車中でモリ廟の現狀を語る、モリ廟は白雲太來の西北十八里、馬車及乘馬で一日程の近距離にある喇嘛廟で、支那人は之を集寧寺と稱して居るが、滿山の寺の中で一番大きな寺が集寧寺であるの故を以て集寧寺の總稱ある所以である。

モリ廟は蒙古達爾罕王旗下にあるが喇嘛廟六大活佛の一活佛之に住して目下三千人の喇嘛僧がある彼等蒙古人は一家庭に五人の男子が生るれば長男一人在家して父祖の家を襲ぎ其他の五名は悉く男子六歳にして廟に入り活佛に奉仕して僧となる、喇嘛僧は僧であるが、廟一切の内治外交財政經濟、牧畜、守衛等の任に服し其一擧手一投足は凡て活佛の命に聽く活佛は喇嘛に對する生殺與奪の大權を有する純然たる君主專制政治である是其の規模の小なるは別として其の權力の絕大なる事は遙かに羅馬法王以上だとある

モリ廟の活佛は年齒三十有六七、體躯肥大なる身體の持ち主であるが時々說教を散する爲めに白雲太來の別莊に來る事があり、今日も追つて茲に着する筈だと語る、モリ廟の建築の壯嚴華麗なる事は紙に畫くし難い其の建築は今日歐米各國より輸入せらるゝ建築法の何物をも之を凌駕する事は出來まいとは眞山君の美の鑑であつた、同廟の資產は何程あるかは不明であるが、數千の牛馬數千の群羊等で外に少々の耕地を有して、喇嘛即ち僧たり農たり、牧畜たりで、日將に暮れんとして赤な太陽が西の地平線下に沒せんとする時喇嘛僧等より成る牧畜の驅權によりて數千の牛馬群、山羊羊群が廟に歸る壯觀サは恰かも活動寫眞を見るかの觀があつて壯絶の極みであると眞山氏は語る

モリ廟の活佛以下の喇嘛等が日本人に對する好感は非常に濃厚なるもので、未知の人でも恰も十年の舊知の如く其の懇切と歡待とは筆舌の盡し得る處でない相な、之に反し滿洲人即ち支那人に對する反感は其の極に達し、途中に行きすりに出逢つても挨拶の交換は素より、外を向いて通過するの傾がある相な、モリ廟の記事があまりに長くなつて讀者諸彥に相済まぬ茲にてモリ廟の記事を打切る

冬されや夕陽赤々と明茄嶺し

豫算編成と鎭南浦

不生産的方面は經費を節約して　生産的方面は積極的に遣る

─澤永鎭南浦府尹談

【鎭南浦】貿易振興會其他已むを得ざる事情の爲め稍豫算編成期を遲れたる鎭南浦府に於ては昨今專ら其の編成を急ぎつゝあるが右來年度豫算方針に就き澤永府尹は語る。來年度豫算編成に就ては未だ具體的内容を語る時期に非ずと雖も大體に於て現時の實情に鑑み積極方針を採る筈である、戰後財界の沈滯と一般經濟界の沈衰とは勢ひ中央地方とを論ぜず經費節減、行政整理の已むを得ざるものあり、仍て我鎭南浦府來年度豫算も此の

時勢に順應 し一面不生産的方面に於て成る可く經費を節減し生產的方面に於ては之と正反對に可能範圍に於て積極的方針を採りたいと念ふ、蓋し可能範圍とはより以上府民の負擔を增加せず、現在の歲入狀態を基礎として夫れに地方費及國庫より出來得る限りの補助を仰ぎ歲出狀態をして生産的に大に意義あらしめたいのである、我鎭南浦は未だ未製品の時代に在り從つて凡ての諸施設も亦即ち今後に在りと謂はねばならぬ、西鮮唯一の關門たる

鎭南浦築港 の完成を期するが如き又平元鐵道の開通と相俟つて東北交通路の樞要所をなす國際經濟上海に至重の鍵鑰であるから之れが完成を期する所以である、斯く觀じ來れば我鎭南浦の内的施設も亦今後に於て大に其の面目を異にせなければならないのである、要するに我鎭南浦は前途洋々たる背景期にして徒らに消極的方針を採り小成に安んず可からざる時代だ、來年度の事業として主要なるものは道路及下水溝の完成、小學校の新築、女學校の增築等である、若し夫れ、築港問題、商工學校昇格案の如き

重大案件に 至りては府民諸君と協力して飽迄も其の初一念を貫徹せなければ止まぬ、尙傳染病隔離及水浴場も來年度に於ては是非共實現せしめたいのである

群中設立委員會議

【群山】群山中學設立委員會初會議を十一日午後一時から群山府廳樓上で開催した出席委員は三十餘名で宮館府尹議長席に着き中學設立費へ遞信に佐藤政次郎氏の金一萬圓寄附申出ありたる外大倉米吉氏の金一萬五千圓と都宗太郎氏の一百五十圓寄附申出ありたるを報告し次いで設立費寄附募集方法に付て協議の結果設立事務の敏捷を期する爲め委員長に宮館府尹、副委員長に大倉米吉、佐藤政次郎兩氏を推し左記常務委員十三氏を選擧し近く常務委員會を開催して寄附募集方法に付て協議する事となつた

常務委員　森菊五郎、松別當九郎、赤松繁夫、中柴万吉、磯部謙哉、中山虎丸、三木芳太郎、大澤藤十郎、香原助太郎、神林松吉、樋口虎三、芥川元一郎、丸山政雄

白米檢查協議

【木浦】穀物大會に出席の爲め木浦に集合した各地當業者の内白米業者の重なるものは十一日も木浦に居殘り朝來白米檢査に就て協議したが來木中の三井總督府技師背戸全北檢査所長村本全南米檢査事も臨席して種々懇談する所があつた

海州面營住宅抽籤

【海州】住宅緩和の目的で海州面が經營建築中の甲號住宅六軒、乙號住宅十四軒は本月末落成するので借入れ申込み人甲號二十人乙號四十三人に對する決定の爲め十一日午前十一時より海州面事務所で抽籤を行ひ正午十二時に終了したが家賃は甲號一ヶ月十八圓、乙號十二圓である

釜山の糞尿問題

【釜山】釜山の糞尿處分問題は多年の宿題として府當局に於ても一方ならず苦心をして居るが過般本田府尹が滿洲視察の結果大連の志岐組の經營に係る乾燥肥料の設備は糞尿問題の解決策として頗る理想に適するものとして爾來調査を續行し不日東賞を出張せしめて尚詳細の研究を爲さしめる事となつて居るが一方釜山に近き鎭海方面の廣漠たる沃野に鑑し釜山の糞尿を一手に供給せんとの計畫は釜山の有志上田氏によつて目論まれ既に府に交渉を開始して居るが同氏の計畫は發動機船により曳船し海路運搬の豫定にて進んでは目下生産者、市場、仲買人、小賣人、消費者と幾多の階級を經る爲め直接消費者にとりては非常に高價なる犠牲を拂はざる可からざる譯なる蔬菜類の如きを此船便によりて直接消費者に安價に提供するの計畫も伴ひ同氏に於ては非常に熱心に之が一手引受を希望して居るが海路の運搬には時に非常の困難を伴ひ果して永久に之れに依りて釜山糞尿問題を解決し得べきか尚幾多研究の餘地あるのみならず乾燥肥料が採算上有利なる成案を得るに至らば之れを地方篤志家の經營に移すに於ては上田氏の如き特種の希望を有せる人も之によつて一層滿足なる結果を得るに至るべきを以て兩樣共急速に之が調査研究を進むる筈である

忠州農産品評會

【忠北】忠州に於ける農産品評會は豫定の如く十三日より十五日まで三日間公立普通學校内に開會する事となり十三日開會式を擧行十五日褒賞授與式には知事若しくは内務部長の臨場ある筈同時に教育品展覽會をも開催する由餘興としては活動寫眞、煙火、足蹴、演藝等各種の催しあり市中の商店では聯合して商品の大賣出をなす由なれば定めて非常の賑ひを呈するであらう

市場へ通ふ旅客に便利になつた

乘車賃や携帶荷物割引

【大田】鐵道京城當局では市場往復旅客に對し鐵道乘車賃割引は勿論携帶荷物に對しても相當の範圍に於て便利を圖るべく計畫し各運輸課派出所に命じて管内市場出入の人員等の調査を行ひつゝあつたが愈十六日より鎭浦驛外十六餘箇所に對し實施する事に決定した、忠南管内に於て其選に入つたのは、鳥致院、平澤、江景の市場に往復する附近の旅客である、然して携帶荷物貨金割數に據らず二十五斤迄二十錢五十斤迄三十五錢百斤迄五十五錢である、之れが爲め物資の需給物價の調節には相當の效果を呈するであらう

元山在軍運動會

【元山】元山在郷軍人會では秋期總會を兼ね大運動會を十二日午前十時から元山商業高等小學校に於て開催した。勿論の來賓、會務の報告、議事等を終りて運動に移り最後に和氣靄々の裡に散會したが、當日は支部長たる咸興聯隊長三浦大佐を初め元山守備隊長林中佐其他將校官民多數參列し且恰も四溫に入りかく日曜日ではあり元山最後の運動會の上に競技者は軍隊出の元氣者計りの揃ひとて奇拔にして活潑な競技あり一般參觀者も多く非常な盛會であつた。

金組聯合落成式

【海州】既報新築中の黄海道金融組合聯合會の落成式は十一日午後四時より新築事務所で開催山根理事長は聯合會の經過と將來の希望を述べ次で岡田理事の報告次ぎに朴知事、松本法院長、下坂海州郡守、海州神木面長、鎌島支店長、佐藤平南聯合會理事長及道内所屬三十七組合の代表者の祝辭演說等があつた終つて階上大廣間にて大宴會が開催されて稀に見る盛會であつた尚當日は判檢事會議の爲來會中の原口檢事長以下の判檢事が招宴に出席したので一段興味を添へた譯であつた午後十時賓客歡を盡して退散した

軍人警察官慰安會

【安東縣】曩に當地荒川民團長を會長として生れたる軍人警察官慰安會は今回三十六名の實行委員を設け三十日頃第一回の慰安會を開催する由

元山水電十年自祝

【元山】元山水力電氣株式會社は創業以來茲に十周年に達し、其の間極めて順調に伸長し元山の發展と共に前途益々有望ならむとして居るが同社では此の十周年を記念として金一千圓也を元山第一、第二各普通學校、同商業學校、同中學校、同高女學校、同高等小學校、同尋常小學校の各校に對し運動器具若くは圖書費として寄贈した、且つ十二日夜は在元官民新聞記者等百餘名を光芳に招待盛大な十周年自祝の宴を張つた。

一千圓寄附

咸南安邊郡荷西面の富豪金錫彦氏は平素勤儉節約して蓄へたる金一千圓を今回學制頒布五十年の記念として鄕里新高山公立普通學校增築費の中に寄附した

河野氏の寄贈

元海州地方法院沙里院出張所長河野已吉氏は沙里院退去に際し歷代御陵帖壹部を小學校に寄贈した(沙里院)

奥氏の寄附

殖銀南原支店長に轉任の奥小金吾氏は沙里院退去に當り金三十圓を小學校其他慈善事業中に又沙里院修養分團に金壹封を寄附した(沙里院)

有賀頭取動靜

全鮮穀物大會に出席した有賀殖銀頭取は十一日木浦支店を視察し夜は官民多數を旗亭坐雲に招待盛宴を催し十二日夜發榮山浦を經て光州に向つたが更に全北各地の支店を視察の筈(木浦)

地方人事

▲關口平壤覆審法院檢事長　判檢事會議出席の爲め海州に出張中の處十二日午後沙里院を經て歸任(沙里院)
▲田代義州憲兵隊長　母堂逝去の爲め歸國中の處十一日歸任(義州)
▲鈴木新義州署長　龍岩浦へ出張中の處十一日夜歸任(新義州)
▲大西本府調査課長　十三日來新安義南地方を視察(新義州)

歡迎圍碁大會

一、日時　十四日正午より
一、場所　大淨寺にて

中村四段
井上五段

會費金參圓也＝當日御持參ノ事＝茶菓及晩餐ヲ饗ス

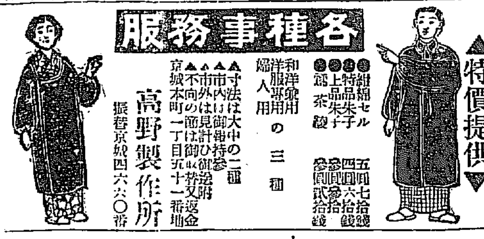
主催　京城日報社大田支局
後援　初段　小倉熊太郎

◎一生安心なる 求職募集

日本鍼灸學院

實用新案特許帶天幕代理店
秋山組シイト製作部
仲町山榮町　(電話一二三番)

各種事務服
▲特價提供▼



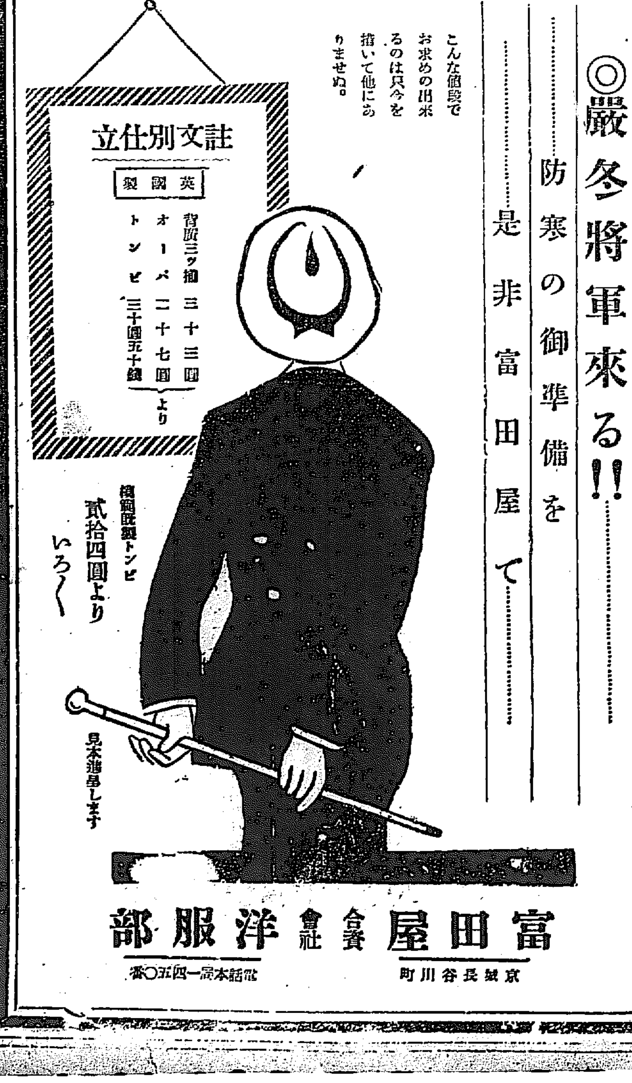
●絹セル　五圓七拾錢
●特上品朱子　四圓六拾錢
●上品朱子　參圓參拾錢
●霜茶綾　參圓貳拾錢

和洋兼用
洋服専用　の三種
婦人用

▲寸法は大中小の三種
▲市内は御一報次第見本持參
▲市外は代金引換
▲不向の節は御取替又は返金
京城本町一丁目五十一番地
高野製作所
振替京城四六六〇番

◎嚴冬將軍來る!!
防寒の御準備を
是非富田屋で

こんな値段でお求めの出來るのは只今を措いて他にありません。



富田屋 合資會社 洋服部
京城長谷川町　電話本局一四五〇番

化粧用
洗濯用
レート石鹸
使ふ程肌をよくする化粧用
洗ふ程生地をよくする洗濯用
東京王子
スタンダード油脂株式會社

小兒
消化不良
下痢
綠便
に對し
ビオフェルミン
は全國的に愛用せらる、即ち乳酸菌療法に基ける穩劑、消化の卓越せる共營作用は本劑の應用に依りて始めて十全を期し得べし。
粉末及錠劑あり
全國知名藥店に販賣す
製造元　合資會社 神戸衛生實驗所　神戸市二宮町
發賣元　武田長兵衛商店　大阪市東區道修町
(161)

淋病は内服藥だけでは決して治らぬ
(發賣貳個月慢性淋全治の報告續々來る、兎に角平凡なれども親切なる宣傳徹底したる方法なるを高く自負す)
内服藥はうみといたみは止めるが淋菌を殺さないから内服藥のみによつてゐると急性は必ず慢性となり慢性は益々重症となつて内攻するに至る、確固たる事チエコール說明書(淋病梅毒かんそ根治法)を送呈す新聞名記入の事

チエコール淋疾内服藥(イ)　十日分　二、五〇
チエコール子宮病消渴内服藥(ロ)　十日分　二、五〇
チエコール洗滌藥(ハ)　百五十瓦　一、〇〇
チエコール尿道坐藥急性用(ニ)　十五個　〇、五〇
チエコール尿道坐藥慢性用(ホ)　廿五個　一、〇〇
チエコール錠(婦人膣内挿入用)(ヘ)　十錠　〇、八〇
チエ式洗滌器(ト)　一具　〇、三〇

▲急性淋はイ、ハ、ニ三藥で根治す、イ、ニでも根治するが少し困難
▲慢性淋疾はイ、ハ、ホ三藥で根治する、三年の慢性淋を二週間で根治した例がある(詳しき事說明書にあり)
▲婦人の淋疾性内膜炎其他下腹部痛腰痛こしけ等はロ、ハ、ヘ三藥で全治にせまる
▲内服藥は止痛止膿力強き藥劑に更に六%の沃度を加へたもので此チエ沃度本舗特有のもの、これのみでもいたみうみは直にとまり且慢性淋は其化する
▲洗滌藥(銀と色素の結合體にて效果極出)は素人でも絶對安全萬一にも危險なし、危險を生ぜしむる事は不可能なり
▲座藥(銀と色素の結合)は小便時一分間に簡單容易に使用出來る

發賣元　大阪市備後町二丁目(振替大阪四六〇五七)　東京市芝新堀十一番地(振東五三六四六)
高木商店藥品部
全市藥店にあり(發賣元直送當分送料不用)特約店
本町北尙・同山岸・同古城・同木村・同世生堂・同木下・同宮本・黄金町天命堂・明治町日爪・鍾路一井上・釜山大黒南海堂

一千圓で出來る文化的嫁入仕度

京城の流行は概ね九州大都市の柄と模様を享けて來る

無駄を省いて有用へ、より廉價にしてよりよく生きる爲には家庭生活が合理的に、科學的にさるゝことに依つて遂げられる、その爲めに生活が興味索然たるものになつてはならぬ凡ての生活から時間的にも空間的にも物質的にも無駄を省くことは物價調節、冗費節減の高唱さるゝ今日の第一要事であらなければならぬ、十一月に入つてから年内に結婚式を擧げる人が多い、結婚衣裳と言へば繼付ける兩親は勿論本人も一生一度の晴れとして可なりに多くの經費を無用に使ひ捨てる人が尠くない、右について三越京城支店では目下『一千圓で出來る中流生活者の結婚調度』を研究し近く飾窓内に陳列する筈であるが右について縣本支店長は語る『一生一度の御婚禮ですからより以上になさりたいのは親御の御氣持として無理もないことです、然しながら婚禮など申しますのはほんの御儀式の當日だけの御用ですから隨分御立派な文化的な御衣裳を主とした結婚調度には不向です京城でも月に十組位結婚衣裳の御用を伺つて居ります二百圓三百圓位からのでしたら二三十組もあります一千圓もあれば先づ中流として相應しい調度が揃ひます、一千圓を標準にしました結婚調度は凡て左の通りです

留袖（三万圓）▲色小倉縮緬長襦附小袖▲紋羽二重無地胴拔無垢下著▲縮お召小袖▲更紗縮緬胴拔下著▲縮銘仙綿入▲紡績絣綿入▲文化お召袷▲新銘仙浴衣▲銘仙單衣▲縮緬單衣▲瓦斯絹單衣▲絹明石單衣▲中形縮浴衣▲白縮縮浴衣▲手拭中形袷衣▲色絹紗綾紋付袷羽織▲新お召袷羽織▲セルコート▲絹織丸帶▲友禪羽二重繻子袷帶▲友禪紙布織メリンス袷帶▲瓦斯縮多單帶▲紅絞羽二重胴拔長襦袢▲鴇色縮ルネ胴拔友禪メリンス袖半襦袢▲鴇色スポン地胴友禪絽袖半襦袢▲晒胴レース袖半襦袢▲絹縮袖除け▲メリンス袖除け▲綿ネル腰卷▲紅絞絹縮帶揚▲友禪縮緬帶揚▲紅絞縮緬腰帶▲メリンス腰紐▲博多伊達卷▲金具附帶止め▲帶締▲裸帽子▲羽二重襟ぐけ帶締▲髮飾花弁其他の調度

で千圓以上の調度は色小倉縮緬模様の小袖の外に黑の式用のを増し其他の衣裳を增すか前に言ふ縮緬を加へるかである、右の見積りには一切の帶が省かれて而も結婚式後にも晴着として着用出來るものを主眼としての見積りである、京城の流行は東京でもなく大阪でもなく、寧ろ九州の大都市の柄、模様を享けて來る樣である、中には純江戸趣味の人もあり純浪花趣味の方もあるが大體の傾向は九州の流行系統で名古屋を分水嶺にした浪花趣味に近い九州好みである三越では近くこれ等の傾向を窺知して純粋の浪花趣味のものを蒐めて『浪花趣味週間』を催す計畫で既に商品は續々入荷してゐると。

朝鮮の儒者は頑迷

新思想と儒教の相容れざる理由

孔子記念道遠祭に參列して感じた事ども

總督府視學官 文學博士 高橋亨氏談

東京斯文會主催の孔子二千四百年記念追遠祭は去月二十九日午前九時から湯島の聖堂で擧行された、朝鮮からは總督府主催の各道儒生廿八名と總督府主催の釋奠主催の儒生廿一名と二團體が參列したのであるが私は右府主催の團體を引率して參列した祭典開始前に畏くも閑院宮殿下には主なる儒生に謁を賜はり、當日は參列者總數六百餘名で朝鮮の名士を網羅して居たが朝鮮からの參列者は特に來賓として優遇された祭典後斯文會主催の講演會が午後一時から開かれ井上哲次郎博士阪谷芳郎男、澁澤榮一子、それから私と四人が講演し夜は帝國ホテルで大宴會が催され各大臣以下名士が雲の如く集つて非常な盛會であつた。右祭典は實に整頓した儀禮なもので、而も德川會頭始め各役員、神官、舞樂を演じたる宮内省伶人等の氣分や態度が如何にも眞面目で眞摯であつたことは今更に敬服せしめられた殊に儒生等には此の感を深うせしめたことゝ信ずる、朝鮮の經學院などで擧行する儀式に比して見ると成程朝鮮の方は形式は餘程繁瑣ではあるが敬虔的精神が非常に缺如して居る、殊に伶人の演じた唐虞三代の舞は高尙で非常に眞面目なものであつたが朝鮮の祭典の際行ふ六佾の舞などは實に不眞面目で笑つたりなんぞして動作なども如何にもダラしがないそれと之と對照する時は大に變な態度がある、

祭典後の講演會に於ける各士の講演並に其夜の大宴會に於ける阪谷男、水野内相並に澁澤子等の席上演説は何れも適切に的確に儒教の精神に觸れて居て儒教の中に千古不磨の眞理が含まれて居るといふ意味の談話であつた日本の社會的、政治的に優位の地位に在る人々に儒教が信ぜられて居るといふことは日本の道德の上に儒教が偉大なる勢力を有して居るといふことを儒生も克く感知した。朝鮮人は從來儒教は朝鮮に於て最も能く行はれ最も善く現存して居るものであつて、日本では西洋文明輸入以來儒教は消滅して居るものだと考へて居る人が多かつたのであるが今度の祭典に依つて矢張り日本の大部な社會の部分に儒教の精神が滅びて居ないといふ事實を諒解して内鮮道徳の動搖に於ても共通的觀念あることを認めて感心もし、愉快にも思つたことゝ信ずる。

日本に於ける儒教は今は青年又は新しい學問をした人々には其の精神が何處にあるかを眞面目に研究せらるゝ前に頭から古いものである、當世には無用なものであると排斥され輕蔑されて居る、然るに中年以上の人々で社會に出て社會上又は一身上非常な大きな出來事に打衝かると俄に孔子の教への中に今の場合に最も適切な道を教ふる言葉があることを發見して始めて目を覺して儒教が古い者でなく千古不磨の眞理教訓のあることを認めて儒教に歸依するといふ實例が澤山ある、日本は如何に色々な思想が行はれても依然として儒教は永久に吾々に教訓を與へる道徳として存在するものと考へられる、朝鮮の儒教が日本の儒教と異なつて研究的でないことは事實で其の爲め朝鮮の儒者は日本に比して頭が一層古く頑迷な者として日本から見られて居る、研究的でないから從つて進歩しない、それで新思想と儒教との距離が益々大となる譯である、故に今日に於いて朝鮮の青年に對しては儒教は思想及び信仰上全然勢力のないものと認めざるを得ない、朝鮮の唯一の道徳の軌範を他に代るものもなくして惜氣もなく捨て仕舞ふことは朝鮮人に思想の倚る處を失はしむるものであつて非常なる損害である故に人間は何か思想信仰上に或る動かないものを有するといふことは生活の安定と相俟たる重大價値を人生の上に有して居るものである、併し朝鮮儒教の保存復活は到底現在の學校を通しては不可能である、此の事は只日本に於ける新しい漢學者間に研究して而して東洋と西洋との思想及び信仰を併せ研究して而して儒教の上に立つて安心して居るといふ所謂新しい漢學者を通して朝鮮にも同樣なる新漢學者を作つて而して始めて眞に形態の存する朝鮮儒教に生氣を吹込んで之を復活せしめ得ることゝ思ふ斯る感想は一行中の誰も抱つた人には諒解されたことゝ信ずる、單に祭典に列したといふ丈けでなく將來の學術、思想等の方面に何等かの結果を齎すやうな動機になつたかとも思はれる。尚ほ今回參列中に各自が作成した詩や文章を輯めて記念詩文集を發行する計畫である

全鮮圍碁大會 井上五段（右）と中村四段（左）對局

咳一つ聞えぬ靜肅の中に冴えて響く石の音

斯道の勇者百餘名が必死の奮戰

全鮮圍碁大會盛況裡に終る

我社主催第二回全鮮圍碁大會は豫定の如く十二日の日曜日をトして市内永樂町二丁目共濟金融會樓上で開催した。―何うかと氣遣はれた夜來の雨も跡なく晴れて、窓にさす初冬の日の色も氣持よく、烏鷺を鬪はするには實にお誂へ向きの天氣。

それに既報の如く井上五段中村四段の手合せのあることゝて觀戰かたぐ出馳くる熱心家も多く、會場は定刻前既にその三分の二を出席者で埋めてゐる。

佐藤初段を始め肥塚正太、小杉謙八、大藤大定、長花長馬、酒見理平、吉原雄四郎、峯章、中島田人、秋吉富太郎、山崎多三郎氏等市内の有力棋客に次いで長淵郡の吉原麻馬、平壤の高木靜司、黄州郡の本野己一郎氏等地方から出席した勇士の顏も見えた。

井上五段對中村四段の手合せは午前十時半中村氏の先で愈火蓋が切られると忽ち周圍は人の屛風を以て圍まれ、一手一手戰局の進展するに伴れ觀衆固唾を呑み手に汗を握る。一方十一時頃には、さしもの廣間も狹きまでに埋つた碁面に向つてそれぐ戰ひを挑む。冴て響く石の音、咳一つ聞えぬ靜もりの中に皆の外觀と緊張した空氣が漲つて來る。

午後二時頃にはもうすつかり會員の顏も揃つて互に鎬を削り合ふ光景は得も云はれぬ壯觀であつた。

晩餐後、肥塚氏を筆頭に山本、鼓、高木氏其他相踵いで現れた五勝者九人に達した頃は、もう形勢も定まつて四勝者の數二十一名、合計三十名を以て入賞者とし、組本三段裁定の下に等級を定め次ぎの如き成績となつた。

一等 龍山漢江通 鼓 熊男
二等 京城本町二 山本梅之助
三等 龍山鐵道宅 上月清太郎
四等 京城明治町 佐藤伊藏
五等 京城蓬萊町 肥塚正太
六等 平壤 高木靜司
七等 京城貢金町 大谷淺市
八等 京城舟橋町 増田他人
九等 同竹添町三 岡卓爾
十等 同明治町二 伊藤榮三郎
＝以下三十等まで省略＝

此の時、井上中村兩氏の戰況を見るに何れが勝とも見えないが、時間の關係上、止むなく決戰は翌日に延ぶることゝして休戰。入賞者へはそれぐ賞品を贈つて閉會したのは午後十時。出席者實に百を超ゆるの盛況であつたのは、如何に圍碁熱が旺であるかを頷はしめて嬉しかつた

好機再び來らず

坊ちゃんのジヤケツ、パンツ、帽子の三種が僅かに四圓位で出來る

本社主催の編毛講習會 定員百名限締切後はお斷

本社が婦人手工獎勵のため來る二十日から一週間永樂町共濟金融會社樓上に開催する婦人編毛講習會は時恰も寒季を前に控へてゐるのと防寒の用意には必ずなければならぬ編毛の講習會なので各方面の夫人令嬢方の參加申込み非常に多く本社では着々開催準備を進めてゐるが會員數は合せて一百名を出づることが出來ないので遺憾ながら百名を最大限度として後のお申込みはお斷りすることになつて居りますから入會御希望の方は至急會費を添へて本社の係まで申出であります、講師の小野芙子女史は盛岡高等女學校を卒業後女子大學を經へ高松高女に教鞭を執り次いで現校に赴任された方で裁縫殊に編毛にかけては深い造詣を有せらるゝ方である、會費は三圓で材料は毛絲、綿絲の三種で毛絲一ポンドは時價四圓二三十錢位、綿絲は二本十五錢位である五六歲位の男子なら一ポンドあればジヤケツ、パンツ、帽子の三種を編むことが出來、大人のチヨツキは約半ポンド程度あれば出來るので市中に販賣せられてゐる毛編物との價を對比して見たら恐らくその實價に丈夫に出來ることに一驚を喫せらるゝことであらう、機會は重ねて來たることはない、御希望の方は早いと言はずに直ぐお申込みありたい定員に達すれば直に締切る筈である

大地震

コピアポ地方 死傷六百名

【南米アントファガスターチリー十一日發電】本日大地震あり中心區域はコピアポ、オベリ、ヴアレナル、チヤラル及びサンフエルナンドを含みコピアポの被害最も甚だしく地震に引續いて海嘯あり死者總計二百名重傷四百名に達す

布哇にも海嘯

【紐育十二日發電】布哇來電に依れば昨晩同地に海嘯起り船舶の喪失されたもの多數に上つたが幸ひに死傷者なし海岸に居住して居る日本人中には多大の恐慌が起つた

四十女の死體 仁川港内

仁川港内南側鐵道の傍らに身分卑しからぬ四十歲位の内地婦人が水死せるを十二日午前八時頃發見したが件の婦人は左手に珠數をかけたる上羽織を着し大島絣の袷を着用し懷中には十四圓四十錢在中の蟇口、金鍍金時計、純金指輪等を所持せるのみで他に何等の手掛りがなく死體は檢視の上府に引渡し共同墓地に假埋葬した

愁眉を開いた避難民

『問題解決』の通報に接し感極まり相擁して慟哭す

元山に避難した露國避難者七千五百名（赤十字社に收容施療中の傷病者五百名を加へて總數約八千名）の内露軍々人を除く約六千五百名の大輸送は何れも問題に付ては彼等避難者は勿論、日本側當事者に於いても其の一日も早く解決せん事を大旱の雲霓を望むの思ひを以て待つて居たが果然十一日夜總督府から問題解決の爲め矢島社會課長來元すべき旨の通報があつたので一同始めて茲に愁眉を開き十二日朝に至り其の旨非公式に露軍幹部側に通達した。此の通報は彼等にとつて正に天來の福音として如何に彼等を驚喜せしめたであらう感極まり互ひに相擁して慟哭した。然し十二日朝來元すべく期待された矢島課長は如何なる事情か其の日迄に終日姿を見せず聊か拍子拔けの狀態に陥つたが兎も角彼等の輸送を開始されて目的地に向ふのも茲數日を出でざるべく局面は展開された譯で彼等は喜びの色に滿ち滿ちて居る（元山）

德壽丸 處女航海

昨朝釜山入港

遞信省新造船德壽丸は十二日午後五時七十名の乘客を搭載下關を發し十三日朝無事處女航海を終へ釜山に着した（釜山特電）

帝展四部追加 延期となる

帝展に工藝美術作品を收容したいと云ふ要望は多年工藝美術家各團體から意見であつたが文部省も黑田子爵長と共に過般從來の三部に追加して第四部工藝美術豫算を計上し極力通過に努めたが大藏省で右豫算は削除され又一ヶ年延期となつた尙十二年度帝展收入は五萬千二百七十二圓である（東京電報）

家族十二名を捕縛して

小町娘を凌辱

十二日午前二時三十分頃東京府下小石川區雜司ヶ谷の森山正雄方に強盜三名押入り一家十二人の家族を縛し上げ二十五圓を掠奪し逃げたが同家には十九歲の美しい娘があり賊は彼女を凌辱したらしい形跡がある目下取調中（東京電報）

青島戰の勇者

職業紹介所に賴る

青島攻城戰の際重砲隊小隊長として出征し二十四サンチ流彈砲の威力を示して殊勲の甲と智き出された陸軍砲兵少佐金澤長瑟氏は軍職を去つて此の三日前東京府の職業紹介所へ職を求めに來た、軍縮の大鉈が振るはれてから紹介所の門を潜つた軍人は下士以下で將校は氏が最初で是時代の生んだ悲哀の一つである（東京電報）

童話 小さい音樂家（三）

大木雄三

『わけはないのだよ、私が持つて居るこのバイオリンは世界一の立派なバイオリンなのだ、これならばきつとお前さんがやつてもいゝ音色が出るだらう。まあちよつと試しに彈いてみるがいゝ』

ビールはそのバイオリンを借りて今日先生に習つたところを彈いてみました。するとこれは何と云ふ不思議なことでせう。いつもの蛙の啼きとはちがつて、まるで天國の音樂のやうに麗しい音色が出るのでありました。ビールは自分ながら感心して、うつとりとしてしまひました。

『どうだい氣に入つたかね』と黒いマントを着た男は云ひました。

『えゝ、これはいゝバイオリンです、僕はこんなのが欲しくて仕方がなかつたのです、これを僕に賣つて呉れませんか』

『賣つてもいゝ』

『ちや賣つて下さい、御金はいくらでも上げますから、僕の家までいつしよに來て下さい』

さう云つてビールはバイオリンを抱て走り出さうとすると、黒いマントを着た男は手を振つて、それを止めました。

『お金はいらない。私はお金ならいくらでも持つて居るのだ』

『それぢや、何かほかのがいるのですか』とビールは云ひました。

『さうだ、ほかに私は欲しいものがあるのだがな』と黒いマントを着た男は、狡さうにやりと笑つたのでありました。

『僕の持つて居るものなら、何でも上げますよ、このバイオリンの代りだもの、ちつとも惜しくはないや』とビールは言ひました。

『ほんとに呉れるか』

『ほんとですとも』

ビールは、はつきりと言ひましたすると黒いマントを着た不思議な男は、ポケットからピカピカ光るナイフを出して、

『さあ貰はう』と言ふのでありました。ビールは殺されるのではないかと思つてびつくりしました。

『生命を呉れ』と言はれたら困ると思ひました。ビールはとうとうブルブル震へ出してしまひましたので黒いマントを着た男はこれを見ると『アハ、、、、』と笑ひだしました。

『なぜ怖がるんだ、私はお前さんの命をとりはしないから安心おし、私の欲しいものはそんなものぢやない』

ビールはほつと安心しました。けれども何だか氣味がわるくてたまりませんので、

『だつてナイフなんか出してどうするんです』と訊きました。

『影だ、お前さんの影を貰ひたいのだ』

黒いマントを着た男は、鉛の板を叩くやうな重苦しい聲で云つたのでありました。（つゞく）

ニコニコ顔で渡來する相對性博士

より喜びます、我國の當學界が私に心からなして下さる研究は單に自分一個でなく世界各國民悉然一體となす

三人爆死

十一日午後四時相州足柄村山下海岸

殖銀活動寫眞

來る十一月二十五日より左の日取を以て公會堂及京城劇場に於て貯蓄宣傳活動寫眞……有する人には通帳を持參すれば招待券を贈呈する趣きである 十一月二十五日二十六日二十七日公會堂 二十八日二十九日京劇座

……行手詰めとし名古屋に護附した犯人河原床松は十三日午後一時三十分東京地方裁判所に於て死刑の宣告を受け

三四名の職業強盜……金庫在中の現金一千二百二十圓を掠奪し逃走したとの屆出に接し所轄署で

十二日米國職業野球團對慶應の第二回戰は十二アルファ對零の成績で慶應軍の惨敗に終つた（東京電）

……ロンとなしお汁粉で野遊會を催した（新義州）

毛布の大見切 破天荒の處分賣（總數三萬組限り賣切れ中止す）

倉庫滯貨處分

特大判一枚物 輸出毛布 / 大判二枚つゞき 鼠毛布 / 大判二枚つゞき 茶毛布 / 大判二枚つゞき 白毛布 / 大判二枚つゞき 赤毛布 / 大判三枚つゞき ラクダ毛布 / 大判三枚つゞき 羊本毛鼠毛布 / 大判三枚つゞき 羊本毛白毛布

甲特 甲特 甲特 甲特 甲特 乙甲本毛 特甲 特甲

一圓二十錢 一圓六十錢 二圓八十錢 二圓二十錢 五圓五十錢 三圓五十錢 四圓三十錢 五圓八十錢 六圓 四圓五十錢 五圓五十錢 八圓五十錢 十圓九十錢 三圓五十錢 十一圓五十錢 十三圓五十錢

本品は三菱住友東神明治杉村の各倉庫滯貨處分にして一品一品手に引受け滅茶苦茶安の格金處分なり品質は一々精査點檢せし物故キズ物や古物でなく原毛を巧に製織したる色柄一點の中分なき流行品にて安價なる中毛製品と雖も永久の使用に耐ゆる上等品也絶對の責任を以て保證發賣す價格に於て市價の半値也此販出し物にて滿足の出來ぬ方は何時でも返金取替自由自在也

東京市日本橋區 毛織物 本石町一丁目十一 問屋 電話本局二二三四・振替東京四一二 高 關谷商店

好評噴々たる携帶用 商工業者の羅針盤 大阪仕入案内 仕入商人の好伴侶 第十五年十一月號出づ

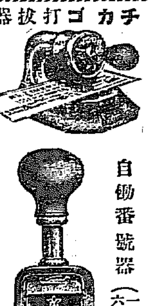
大阪仕入案内 ▲附汽車旅行案内 定價一部卅錢 年分一圓八十錢 大阪市東區唐物町壹丁目 大阪仕入案内社 電話船場一八五二番 振替大阪一四三六七番

◎大阪物價新聞 織物號 毎月三回發行 一年分一圓五十錢

チカゴ打拔器

小切手手形僞造頻々?? 自働番號器（一回日々 六回轉迄）

小切手、手形、發行者必需 字体和洋各種アリ



歐米事務用器文具 直輸入 製作販賣 東京・京橋區具足町 關彌三郎本店 電話京橋 三七〇〇 二七〇八番 作業部 麹田一六二一番

回 文化的各事務用器具類一般取揃有（御一報次第型錄進呈）

金鶴香油

柔道極意

○活かすも殺すも思ひのまゝ ○どんな強い男でも易々と抑へて居れば ○忽ち達人となる稀有の名著 ○柔道の極意さへ極めて居れば力で向つて來ても ○少力にても空手で勝つ事が出來從つて一世の中に何も恐い者が無くなつてしまふ

附錄 水泳術 ……定價九拾錢 送料八錢 東京小石川戸崎町 振替東京三五一八一番 錦文堂

内科 小兒科 仁川仲町 高木醫院 電話七一九番

クラブマント

▲マント定價▼

男子用黑紺メルトン製衿絹天付
丈二尺 十一圓五十錢 二尺二寸 十三圓
二尺四寸 十三圓八十錢
二尺六寸 十四圓八十錢
二尺八寸 十九圓
三尺 二十圓

女子用縞メルトン
二尺 十三圓五十錢
二尺二寸 十五圓
二尺四寸 十六圓
二尺六寸 五十錢 十八圓
二尺八寸 二十圓
三尺 二十二圓
其他四五歲用愛ラシキ品各種

▲通學服定價▼
男子用 黑小倉製六圓より八圓迄 黑ヘル製九圓より十二圓迄
女子用 紺サージ製十圓より十三圓迄
○地方は御寸法御知らせ被下候はば引換小包にて送附可申候

京城南大門通 丁子屋洋服店

明五版出來 古今無二の名著 醫學博士 羽太鋭治先生新著 男女生殖器圖解 及妊娠 避妊の研究

青春男女見逃す勿れ弊堂は廣告の誇大を好まず只本書の眞價あるを信ず

男女の愛は天の與へし人生至大の幸福なるも從來秘事として人に語るを避くされば知らずく不備生に陷り又人生快樂の滿足を知らず不幸一生を終る者少からず……

總クロース洋装美本金文字入天金箱入 紙數五百有餘頁 正價金二圓 小包送料拾貳錢

發行所 東京神田錦町大通り 振替東京一六九八六番 明進堂書店

興味多き福引景品付大賣出し

十一月十五日より

拜啓晩秋の候愈々御清福奉慶賀候弊店儀毎々御引立を蒙り難有御禮申上候陳者各位平素の御愛顧に酬ゆる爲め本月十五日より三十日迄（二十日休業）左の如き大々的福引景品付大賣出し仕候に付賑々敷御來店御用命希上候

一、福引券は金壹圓以上拾圓迄の御買上に對し一枚更に拾圓を增す毎に一枚づゝ呈上可致候（但し卸賣及現像燒付修理等は除く）

福引景品

金側懷中時計金鎖付、掛時計、置時計、銀製コップ時製錫器、寫眞機（イーストマン）寫眞ブツク、自轉車（舶來コスター付）瓦斯ランプ其他種々（カラクジナシ）

右全部取揃へ店頭に陳列致置候

營業科目 ＝◎＝ 時計、寶玉石、貴金屬製品、貴婦人用装身具、銀器、銅器、錫器、寫眞機、活動寫眞機械、幻燈器械、寫眞材料一式、自轉車及附屬品一切、外商品券

大正十二年十一月

株式會社 大澤商會京城支店 電話 時計部 二六二番 本局 寫眞部 三三九番 自轉車部 四〇〇番 振替京城 二三八一一番

準備の爲め今十四日臨時休業仕候

十一月三十日迄

十四日より（晝夜三回） 中央館 歐洲戰亂寫眞活動寫眞

…士に統計で日本政府の監視を問ひしに博士は『私は美しい資料を訪問し貴國の科學研究者と一堂に會し研究を共にすることの出來るを衷心…科學を日本人が愛すると云ふ一表現として非常に嬉しく感じます』云々との返電があつた

相州眞鶴で

…七本爆發し一本爆發せざるを知らずに工夫三名近づいたが其の時一本轟然と共に爆發し三名共即死した（小田原電報）

…を開催し公衆の觀覽に供する筈で既に各方面に招待券を發送した、因に十二日以降右活動寫眞開催と同行に新に發見した…

行李詰犯人へ 死刑の宣告

昨年十二月十三日日本橋區本町問屋島久商店々員横井民雄を殺害し…

一寸這入つて 千二百圓盜む

（東京電話）十二日午前三時頃龍山署管內麻浦洞…は近來の多額盜難として犯人捜査中だが未だ判明しない

慶應軍また慘敗

十二對で米軍大捷

府廳庭球納會

新義州府廳庭球納會は十二日正午から同コート內にて擧行したが府內凡ゆるチームの代表者を網羅し頗る愉快に開始したが午後四時頃から風が出たのでド…

鴨獵控所に於ける各大臣

聖上陛下には十日各大臣を越ケ谷御獵場に招かれ鴨獵を仰付けられたが大臣へ鴨獵を仰付けられたのは之が最初で右より前田遞相、大木法相、荒井農相、鎌田文相

京電に對する我社の訴狀

郊外電車の區域撤廢

は關係住民の切實なる要求である 『引合はぬ』理由はない

京電が電車經營を誤つて居る好個の適例は郊外電車の區間制度である、府內線と龍山線とは以前別區域だつたのを一昨年より同一區として取扱ふことになつたが郊外線（麻浦線、往十里線、清涼里線）は今尚ほ各別區域として甚だ不便を感じて居るに過ぎない昨年郊外居住者側から京電に對して之を府內と同一區にして貰ひたいと云ふことを要望したところ京電は『採算上引合はぬ』と云ふ理由の下に頭から手強く拒絶した

そこで郊外居住者は鍾路が何處かで大會を開き口々に區域撤廢を叫んで京電攻擊の火の手を揚げ果ては『電車を燒討ちにせよ』など云ひ出すものもあつて猛烈な示威運動を開始したことは府民の記憶に尚新たなる所であらう、當時府民は直接自己の利害に關係がない問題であると云ふのでまるでこの騷ぎを對岸の火災視し府當局も亦『行政區劃が違ふ』と云ふので全然取り合はなかつたものである、何んと云ふ冷淡な態度であつたらう

斯くてこの區域撤廢運動はマンマと郊外居住者の失敗に終つたけれども然し郊外居住者は之がために決して初志を斷念した譯ではない、今尚區域の撤廢を要求するの念は以前にも增して熾烈であるが京電當局は相も變らず『採算不引合』を楯に取つて之を斷行しない、何んと云ふ目先の見えぬことであらうか、成程一寸考へると區域の撤廢は電車收入の減少を來すが如く見え京電が躊躇逡巡するのも亦尤も千萬のやうに思はれるけれども過去の實驗によると事實は常に反對の現象を呈し乘客並に收入は增加こそすれ決して減少を來す譯はないのである、現に一昨年府內の區域撤廢を要望した時も京電當局は『之によつて會社は非常なる犠牲を拂はねばならぬ』など泣き言を並べて居たが偖てその後厭々ながらも愈々均一制を實行してみると現實は悉く京電當局の豫想を裏切つて忽ち乘客の增加、賃金の增收となり昨今では一日の收入約四千圓、昨年の同期に比して一千圓からの增收を見るに至つたではないか

茲に於て京電當局の所謂『非常な犠牲を拂はねばならぬ』と云ふ泣き言は結局取越苦勞に終り均一制を斷行したことによつて得た增收は莫々京電の懐に這入つて居ることになる、よく泳ぐ者は溺る——京電も儲けることにかけては隨分拔け目はないが眼前の慾に眼が眩んで他に斯んな結構な金儲けの方法があることは少しも知らなかつた、つまり府民から敎へられて始めて之を知つたも同じである、京電が郊外電車の區域撤廢を斷行し得ないのは『收入の減少』を恐れての結果であること論を俟たぬが既に斯かる實例がある以上何も躊躇逡巡するには及ぶまい、この際思ひ切つて之を斷行せよ、京電當局の杞憂とは反比例に乘客は忽ち激增し收入は又忽ち激增するであらう、少くとも過去の幾多の實例に徴してその收入が現在より減少すると云ふことは先づないのである

假に千歩を讓つて多少收入が減少したとしても夫は現在の京電に取つては九牛の一毛にも値せず從つて何等の痛痒をも感ぜぬ筈である、京電當局は是から云はず今直ちに郊外電車の區域撤廢を實行せよ是は實に幾萬の郊外居住者の切實なる叫びである。

府民の聲

確に日本一だ 但し惡い意味に於て

◆大邱では電氣なり瓦斯なり供給を受けんとする時は電話で申込めばすぐ社員が來て書類に必要な事項を記入し調印を取り遲くも翌日は職工を差向けるのに京電は需用者自身が會社に行つて書類を作成し取附費や料金を前納しても早くて十日、遲い時には二ケ月たつても取附けに來ぬ、其の呑氣さ加減は確かに日本一

◆取附工事の亂暴なことも亦驚くの外はない、大切な箇所に遠慮會釋もなく孔を明け建築物を損傷するのみならず美觀を損ふ之も確かに日本一

◆附近に電柱のない場合始めて電燈を引かうとすると新規に建てる電柱の代金を申込者に前納せしめる、從つて其の電柱は最初の申込者に所有權があるにも拘らず京電は之を自己の資産として計上し、其の後需用者が現はれると我が物顔に勝手に線をつなぐ、之は立派な横領である

◆一體電柱の增設などは結局會社の利益の爲めであるから當然會社の資本を以てすべきものである、之は恰度雜貨屋が得意先へ注文の品物を配達する爲めに自轉車を備へ付けて置くやうなものだ、若し京電の筆法で行くと雜貨屋は自轉車代を得意先から出して貰つてよい事になる、需用者から電柱代を取るなどは何う考へても譯が分らない、之も確かに日本一か（並木町一府民）

電車監督の杓子定規 困つたものだ

去る四日午前八時五分、處は黄金町一丁目乘換場での出來事である、龍山發光熙門行の電車第五十九號には乘客十五名の外に郵便配達夫四名が乘つて居たところが偶々同所から乘つた電車監督が配達夫の乘車定員は三名であると中一名に對して下車を要求したのが悶着の始まり其の下車を要求された配達夫は內地人だつたので却々承知せず種々押問答をしたが監督は何處までも『規定だから止むを得ぬ』の一點張り結局配達夫は他の一名を下車せしめ自分は電車賃を拂つて引續き乘車することになつたが之れが爲め乘客は時間を空費すること甚だしく實に名狀すべからざる迷惑を感ずると同時に監督の杓子定規なのに今更の如く呆れたのであつた滿員の時なら兎も角乘客は僅か十五名で車內が空いて居たのであるから通信の任務、配達の使命が如何に重大であるかを思へば一人位餘計に乘つて居たとて何んでもないではないか夫れを喧しく云ふなどは監督も隨分困つた人間である（府內目擊生）

料金只取 圖々しいにも程がある

此の夏漢江が增水し沿岸の住民は何れも浸水の慘害を蒙つた、其の時會社は工夫を派して浸水家屋の電線を切斷したのは時宜に適した處置であるが、其の後減水復舊の時には數旬の督促の後漸く修理をしたやうな始末である、其間一ケ月餘勿論點燈しない爲め點火はしないのにも係らず電燈料金は何時もと變りなく請求領收した不當所得も此位圖々しくやれば申分はない、（元町、罹災民）

朝鮮へも空中輸送

堺、高松間定期飛行の延長として 大阪航空輸送研究所の計畫

大阪日本航空輸送研究所では十日盛大な開所式を行つた堺德島高松間で毎週三回十五日より開始當分は貨物郵便のみに限ると尚第二期計畫は尾之道、松山、宮島、下關、門司、別府、釜山、仁川、木浦等に及ぶと（大阪電報）

赤行嚢を自動車で遞送中 現金と書留が消失せた

犯人は發送局の事務員か

去る八日頃忠淸南道唐津郵便所より現金千九百圓と書留八通在中の赤行嚢を禮山郵便局へ自動車の便にて郵送したが禮山局で檢査の結果右赤行嚢の中には何物もなく誰かの所爲なるやを當地警察に依頼し極力搜査中なるが右は唐津郵便所鮮人事務員の所爲なることを發見し目下取調中

區間制の統一は社會的にも結構

當局の努力を望む 府內某有力者談

郊外電車を同一區間に引直すと云ふことは社會的に見ても頗る意義ある問題である、手つ取り早く云へばこの頃喧しい住宅緩和、物價調節の導因ともなるべき重要な問題であるから當局は是非とも之に就て相當の考慮を拂ふ必要があると思ふ、夫れも京電が之によつて損失を蒙るとでも云ふのなら考へ物であるが京電は之によつて決して損失を蒙るが如き憂ひはないのである、東京、大阪等の實例に見るも電車線路が郊外に向つてドシ／＼と延びるに從ひ其の附近の田圃乃至荒蕪空地等は忽ちにして住宅となり市街をなし乘客は日を逐ふて增加して行くのに徴して遺憾の消息はおのづから首肯せられること、思ふ

區間撤廢も或る意味に於ける線路の延長であるから之によつて其の線路の營業を見ることは前の實例と同一である、夫も新に線路を敷設すると云ふのなら容易に實行の出來難い事情もあらうが現に營業中の線路に對して要求するのであるから問題はない

當局は宜しく會社を慫慂して府民の利便を圖り區域を撤廢せしめて都市の發展を庶幾すべしである、憚り乍ら住宅の底の様な地域內に無暗矢鱈に住民を詰め込んで坪何十圓の地所を何千金で拂ふ様な建築せんとするものがあつても尺寸の空地だに得る能はざる現狀に於て唯姑息なる救濟策に焦慮するなぞ思はざるの甚だしきものではあるまいか、思ふに住宅難に苦しみつゝあるもの、多くは俸給生活者であつて之等の多くは相當の住宅と交通の機關さへ備はれば生活費の低廉な郊外を希望すべきは勿論である、茲に於て郊外電車の區域撤廢は住宅緩和策、物價調節策の最良なるもの、一つであると斷言して憚らない、當局は『行政區劃が違ふ』など、云ふ杓子定規を止めにして折角區制統一の爲に努力すべきである

訂正 九日附紙上に京城の現在電燈取附數を二十五萬二千燈（十燭換算）としたのは二十七萬九千二百五十九燈の誤り又十日附紙上一日分の電燈料は七萬四千圓の誤りに付訂正す

京城の住宅は郊外へ伸びて行く

今年中の新築家屋約一千戸

京城府當局の調査によると本年中府內の住宅新築は八百二十二戸、店舖向の住宅九十六戸で家賃は十五圓以上三十圓以下、三十圓以上各五百餘戸の割合である將來の住宅地としては三坂通、蓬萊町、竹添町、光熙門內及東小門內に空地があるが此上は必然住宅地は郊外に求められるに至るべく此點に於て西氷庫以北漢江里の南山麓の一帶が注目されて居るが惜い事には兵營が介在して居て理想的でない、清涼里は大學も出來るし千戸位は建築の餘地があり將來東大門清涼里間は町つゞきとなる可能性がある新堂里火葬場附近も住宅地として注目せられて居るが此所は新町遊廓の移轉地に擬へられて居る阿峴里を越えて新村の新設、住宅地にも至る一帶の地は最も理想的な住宅地であるが之は大資本の投下に依らねば一躍して住宅地とする事は至難と思はれる一體に今後の住宅地は光明を追うて矢張り東へ東へと展けて行くと思はれる

一番高いのは坪七百圓

安いのは五六圓位から 市內の地代

目下市內內地人側住宅地代の一番高いのは南大門二丁目の坪七百圓で最も安いのは三坂通、青葉町、並木町、東西四軒町の二十五圓から九十圓迄が普通で一番安いのは三坂通、青葉町、並木町、東西四軒町で坪五六圓から三四十圓止まりであると

嘉會洞小火

十二日午後一時頃嘉會洞一六七平世瑞方の支那パン製造所より發火し屋根に燃上りたるも即時鎭火損害僅少

免職巡査 泥棒となる

長野縣諏訪郡宮川村生れ無職大島勝美（三）は曾て咸北道茂山署巡査を奉職し昨年四月頃免職となり歸郷後本年八月頃再び渡鮮の上鍾路の和光教團に寄宿して就職口を搜して居たが遂に惡心を起し龍山の陸軍官舍を始め府內數箇所で衣類、寶門の賊を働き遊興費に費消して居る所を本町署に檢擧され嚴重取調べを受けてゐたが罪狀を逐一自白したので十三日一件書類と共に檢事局へ送られたが被害額千二百餘圓に達すると

司令部狩獵會

一等は田村主計の手に歸す

十二日擧行した龍山第二十師團司令部員狩獵會第一回大會は京義京仁兩線より會員各自獲物を以て夕刻歸龍して審査の結果本社寄贈の賞牌は左の諸氏が獲得した

一等 田村主計本社銀牌▲二等 岡本屈負同銅牌▲三等吉澤大尉同銅牌▲同二等田村主計同銅牌▲賞射一等岡本屈負同銀牌

の順序で當日の大天狗鈴木大尉は事故の爲め不參した

改正人力車賃は二十日から實施

湯屋と理髮屋は十五日から

本町署管內の理髮、俥屋、湯屋の同業者が値下を承諾したので愈々何日より實施するかに就て道の警察部で打合せ中であつたが、俥賃の方は車夫全部に改正料金を呑込ませる必要もあり又市民にも改正料金を周知せしめねばならぬと云ふので警察部では改正料金を印刷して市內の各銀行會社其の他の主なる處に配付する手筈となつてゐるそれで此等の爲に相當の日子を要するので二十日から實施せしむることになつた、改正料金は錢境が妙い關係上總て端錢をつけず四捨五入で五錢が單位となつてゐる、それで場所によつては二割五分も引ける處もあるし亦一割五分しか引けてゐない處もある、要するに今迄は最低二十錢であつたものが十五錢に低下されて此二割以上の値下となつて居る湯屋と理髮の方は多分十五日から實施される模樣であるが世上では此値下によつて他の物價に影響する處は大きいだらうと觀測されてゐる

振上げかけた第二の鐵槌はどこに向ける！

馬野警察部長曰く―まだ決定せぬ 今野本町署長曰く―惡家主征伐だ

物價調節の第一の狼火たる理髮、湯屋、牛乳、俥賃の値下げ勵行が見事に成功すると此度は警察部として何處の方面に手を伸ばすかと云ふ問題となる、馬野保安課長は語る『第二の手は何處に行くかつて……レと仲々手を下す譯にも行かぬ、左樣、新町の玉代も下る必要があるかも知れぬ、要するに、根本問題たる食料品の方も何とかせねばならぬが、然し物價問題に我々警察官が先鋒に立つて行くと無理な點が出來ると思ふ……府廳の方でも默つては居ないだらうし、兎に角未だ何れに向くか決定して居ません』次に今野本町警察署長の談を訊くと『家賃問題に就ては却々世上では喧しく議論されてゐるらしく、惡家主の征伐をしてくれろとか嚴重な取締を望むとか、私の方に毎日數通の投書が飛び込みますこれによつて見ても市民が如何に家賃問題に就て騷いてゐるか判る、私としては出來得べくんば家賃問題に付いて研究して見たいと思つて居ます』

大戰實寫活動愈本日から公開

映畫は內地五六ケ所で上映したのみで全卷を通じ頗る鮮明

本社後援に係る歐洲戰亂實寫活動寫眞大會は愈々今十四日午前九時より京城劇場で、記者諸官に拂見ゆることとなつた、映畫は既に昨日到著、直に本社に於て關係者並に映畫同好者を招待し封切試寫をしたが流石に全歐洲を自己の手中に納めんと大野心を抱藏した稀代の大夢想家カイゼルが周到な準備と多數の技師を犠牲として巨額の費用を惜みなく投じた寫眞であるから、觀覽した同好者も『斯る大規模で興味深き藝術的名映畫を見た事はない』と口を極めて賞讚して居る、寫眞は全部で十五卷二萬餘尺の長尺で如何に急いで回轉しても優に三時間半を要する、由來戰爭ものとし言へば唯殺伐な興味索然たるものと思はれて居り、實際又左樣であるが今度の映畫は從來の戰爭ものと全然趣を異にし、近代化學の精髓を極めた最新の武器を使用した興味津々として盡きず映畫の展開に伴うて實に肉沸き血躍る場面が次から次に出て來て、之を史實的に觀覽しても軍事的見地から觀覽しても確に大きな參考となることは信じて疑はぬ所で、この映畫は未だ內地でも三大都市と名古屋外二ケ所に於て封切したのみであるから第一場面の獨逸大本營に於けるヒンデンブルグ將軍とルーデンドルフ將軍の策戰實況から本映畫の最終編獨逸皇帝カイゼルのパッサリアーの出發まで全卷頗る鮮明でその內容に至つては誠に訴舌も遙くよくその眞を傳へることは不可能である

息をも吐かせぬ全卷の興味

エーヌ會戰に於ける最新武器の輸送から白兵戰、砲彈雨下中の進擊は望遠鏡を利用して撮影したもので身自ら其場にあるが如く手に取る樣で浮設水雷の搜索掃海に專ら北海の怒濤の中に我無適羅に突擊するあたり思はずも手に汗し、戰闘氣球上の偵察斥候の敵の陣營に雲集部隊の更襲せるを報じ、搜索部隊を先頭に、鐵條網截斷器を持つ大部隊は敵の必死の防碍をことゝもせずひた押しに敵に迫り、敵は充分之を近づけて置いて一齊に突として砲火の雨を浴せ、佛軍裝甲自動車は見る影もなく破壞され、場面の進展につれて映畫は愈佳境に入り戰を待てる獨軍は參謀本部の命に依り敵の砲彈雨注する中を全線總攻擊に移り敵飛機の激しき爆彈投下を浴びつゝ獨軍は豫備軍を參加せしめて遂に占領し萬歲の聲全線に轟き渡るなど、次では最近戰術の一新異となれる獨逸軍用犬の養成學校の組織、訓練から、整列、練習場へ出發の光景、種類訓練、火中の通信犬、傳令犬の活躍、エフ潜航艇の暴虐、壯烈なる海戰及び、やがてアルプス山中に於ける空中戰となり、飛行機と雪橇を使用し寫眞を使用して敵情偵察の實況より飛行機援火信號、砲兵隊の飛機射擊次でイソンヅ河畔に於ける獨墺兩大元帥の戰線巡閲の實況まで全歐洲の戰線に起つた四ヶ年間の實況は殆んど此の二萬尺の中に納めてある蓋し一度この映畫に接した記者は必ずや一種言ふべからざる恐怖に身を慄はし、次から次に踴起する眩しい場面に感嘆の聲を發せずには居られないであらう（讀者優待券は本日の欄外にあり）

學生軍人 夜間は半額

本映畫は敎育參考資料としても單に見物としても興味深いもので本社では左の意味で軍人學生の團體に限り特に大割引をしてゐるが尚軍人學生にして單獨夜間の入場は普通料金の半額を頂く事にした、

軍隊慰問活動寫眞

今夕歩兵七九聯隊の營庭で

本社の軍隊慰問活動寫眞會は十四日午後七時から龍山歩兵第七十九聯隊營庭內で興行する事となり既に準備も出來た尚各隊を訪問映寫し度い希望をもつて居るが場所や備品の設備の關係で思ふ様に出來ないので成る可く各隊共十四日の慰問會に觀覽して貰ふ事とした

主なる映畫

▲實寫全鮮自轉車大會長尺▲漫畫なまくら刀一卷▲漫畫怪物退治一卷▲滑稽映の惡戯一卷▲本社員八島柳堂作▲敎育美談死の輝き四卷▲其他、新聞製作の實況

家族慰安會

十五日夜偕行社で

尚本社は引續き龍山陸軍々人軍屬の家族慰安の爲め十五日午後七時から同所の陸軍偕行社階上で活動寫眞會を行ふが入場無料なるは勿論出來得る限り映畫の撰擇をして居るが當日の觀覽者は下足番が居ないため履物包みの新聞紙か風呂敷を御持參を願ひます

郵便自動車 通行人と衝突

十三日午前七時二十分頃郵便自動車二號が光化門方面より停車場へ向け疾走中南大門通り五の一〇番地前で太平通り二の一三三番地和化順（二二）と衝突し化順の頭部に擦過傷を負はせ該自動車も大部分破損した

列車衝突 乘客數名重傷

十三日午前九時五十五分東京發横須賀行列車が神奈川驛にて機關車と衝突し乘客數名重傷せるも無線不通の爲詳細は尚不明である（東京電報）

安く賣飛ばした娘を買戻しの珍訴訟

母親から京城地方法院に提起

花月町遊廓の賣春婦奈奴の事件は未だ解決されて居ないが茲に又それより以上奇拔なる事件が京城地方法院民事部に提出された、原告は京城府外阿峴里二七〇張得成（□）と云ふ寡婦で、訴へられた男は京城府三九蓬萊町の李鍾源である、原告得成は貧乏な處から明治四十一年生れの長女の英心を大正九年七月十六日に代へられず明治四十一年生れの長女を百八十圓で被告に賣渡したが、其の賣渡證は左の通りのものであつた

一、賣買契約書 賣渡人 張得成 買受人 李鍾源 一、獸類及び寶産を偽さしむること を證明す 一、大正九年七月十六日より大正二十年十二月三十日迄を期限と定む 一、右契約に基き張英心一名の賣渡代金を百八十圓と定む

其後原告は長女を返してくれぬか、百八十圓は返濟するからと交渉したが被告の方では賣渡證を楯として聞入れぬので餘儀なく平山辯護士に依賴して、右契約は善良の風俗に反するものであるから該契約は法律上無効であると訴へ出たのである

府廳前に火用心の看板を掲示

京城消防所では時節柄府民の火氣取扱上に對し注意を喚起する爲め火防宣傳方法に就き目下考究中であるが聞く所に依れば府廳前に火の用心の大看板を掲げて上部に火災の選擧を現し下部には失火原因の衝突坎口及び火鉢等の器を以て夫れより爐の高低に依つて昨年中に於ける火災度數を示し一般府民の眼を惹くと云ふ尚又同所では確に消防機械の完備を圖る爲め大阪鈴木製作所に注文中のローリー、ギヤ式自動車喞筒一臺は來月上旬到着する筈

山上所長の嚴父

大日本麥酒會社京城出張所長山上欽三氏嚴父龜吉氏は十二日午後六時心臟痲痺にて東京豐多摩郡戸塚大字原平面影橋の自宅にて逝去した享年七十八歲山上氏は十三日朝南大門發列車で歸省した

運動界

龜二浦十二、記者團二

龜二浦の三菱製鐵所に遠征した記者團運動部は十二日三菱のグラウンドに於て正午頃より先づ野球試合を行つた、龜二浦軍は全京城を破つた北鮮の覇者である、記者團は例に依り河西應援團長の賑やかな應援振りに各野手元氣に出たが諸岡投手の球を通打され連失して一回に十點取られ全く勝敗の數を決したが、龜二浦軍は記者團が横山をプレートに立てると共に全く振はず後一點を爭うて入れ反つて記者團は押し氣味であつたが前夜の不眠等も有り馬力かゝらず十二アルファー對二を以て遂に記者團は龜二浦軍の爲めに覇權を犯さなかつた。

庭球戰は引分け

庭球戰の方は二優退組一つを龜二浦取り大將戰となつて記者團の大將組との試合と成つたが記者團側の疲勞激しく日沒となつて試合を中止することになつた。因みに記者團は野球選手を以て戰つたのであつた。

放火か

此頃市內に火事騷ぎが多い

火災季節に入る今日此の頃は毎晩平均二件の火事騷ぎがあり殊に鮮人部落たる東大門、鍾路の兩署管內に多いが去る十一日午後七時頃昌信洞百番地鍛冶屋李春敬方より、翌十二日午前二時十分頃金町五の一三三番地新派彫刻師植方の藁屋根より出火したが消防隊の出動に依り間もなく消止めた、孰れも內部より失火した形跡がなく何者かが故意に放火したものらしいので東大門署では十二日夜徹宵して管內の警戒に努め犯人の逮捕に努めたが何等の手懸りもなかつた

女將や仲居も證人として法廷へ

新町花月樓主人河比留延被告事件の第二回公判は十三日第八號法廷にて伊東裁判長、藤村、川島兩陪席係りにて開廷、證人として元同樓で女中を勤めて居た鴻巢ヨシ女、同樓女將平井トク及び其の當時仲居であつた前田シナの訊問があつた

マーク展覽會

詳細は十五日本紙上に於て發表します

（京城署名會社商店マーク合せ懸賞募集）正解當選者は同時に發表します

京城日報社

愛讀者優待券（名二枚用）

本券を切拔き館へ御持參お示し被下れば

特等 二圓〇〇　一等 一、五〇　二等 一、〇〇

小學生 中學生 軍人團體 〇、三〇 〇、二〇

開運指針 大正十二年の大豫言 一部拾圓

著金順に一千名限 特別分讓 內容明細書進呈（社新聞名記し申込め）

（內容）昨年は天候雨多く凶作にて米の實收五千五百萬石以下豫想不良 大阪米株式綿糸蠶及諸物價高下限度時期 天候米作養蠶政治外交等の一ヶ年中豫言

稻葉大靈會本部 東京日本橋區濱町二ノ三 振替東京四〇二八番 三十錢添て申込め

辯護士 野尻隣太郎 仁川府仲町二丁目九番地 前判事檢事 從四位勳四等 電話一〇六番

籾摺と精米は ヤンマー變量式石油發動機で 米國製其他各機に比し石油消費量半減

農工業用發動機の巨頭 ▲女子供でも安心して使へる

本機は各一合で 二馬力ヨリ四馬力迄 五馬力ヨリ七馬力迄 八馬力ヨリ十馬力迄 變換自由

故障破損無限責任

籾摺精米動力掛 ヤンマー籾摺機 一時間米 ナショナル精米機 一時間 三十俵保證 五俵以上

各府縣農會納入指定

製造元 大阪驛梅田東北 山岡發動機工作所 電話北長一〇六一、一五四六 夜間用北長一八七一

移動運搬自由●型鋳造呈 製粉製土 粉碎搾油 製材機械

天下に冠たるトーア式無砂精米麥機

精米に對する理想はトーア式に依て滿たされたり 絕對責任保證 目下大々的廉價提供中 今や天下の商評さ需要はトーア式に集中す 酒造家精米業者の購入最好時季

特許 名譽金牌受領

動力節約一號機が一馬力で運轉す、能力絕大、搗減僅少、精白迅速 十俵搗方以上搗迄各種 代金は据付運轉後、長期貸附御相談に應ず 特約店募集

製造元 東亞物產社 大阪西區市岡町 振替大阪五七一番

改良 特撰根炭

此ノ品質ハ第二ニ壓ヒテ値段ヲ計リ安クスル傾向ガアリマスガ之レハ四ノ物價引下ゲデハナイト思ヒマス、當部ハ不言ノ內ニ先驅者トシテ名實共ニ四ノ物價調節ヲ實行シテ白米、木炭、煉炭、塩物石炭（兒炭、和洋）諸雜貨其他非常ニ好評ヲ博シテ居リマス木炭ノ如キハ此際一層左ノ特徴ヲ發揮シ御厚情ニ酬ユル覺悟デアリマス

特徴 一、價格公設市場同等品、同值段小炭ナキ事小石混合セザル事中味ノ量五貫以上アル事即時無料配達ノ事

精々御用命下ニ應ジ可申候

朝鮮總督府遞信局、倭城臺、各警察署、監獄署、各購買組合、京城消防所、銀行會社 指定店

京日代理部 電話本局 二七〇四〇・八九番

高等セルと仙臺平のハカマ 誂製

セル 並 九圓半 大 十三圓 / 仙臺平 和 十三圓 大 十五圓

御注文は年齡寸法又は丈御明記の事

女生用ハカマ地新著

絹ミシ、友禪等卸品一碼四圓半、一碼一圓八十錢 外袴類一式豊富ニ取揃へ有之候

東京市本郷區三丁目（電車通り） 大和櫻印袴發賣元 各學校御用袴卸商 袴の王 青山芳藏商店 電話小石川二五一八番

安中草三郎

第一五二回

猫遊軒伯知講演

憐れ父の死

松『イヤ、あの時のお父さんか……これは〳〵何うも失禮』老人『ハイ何う仕りまして、手前こそ失禮をいたしました、只今も此娘と話をして居りました處、年のお若いのに似ず世には親切のお方もあるものよと此娘とも話をいたしましたが、噂をすれば影とやら、あの節は有難うございました』新造『オヤ〳〵不思議ですねえ、松ちやんが花魁の阿父さんを救護したといふのは何うしたんでせう、ホンにおまはんは親切なお方ですねえ、それだから花魁が惚れるのも無理はないんですよ』松『オイ〳〵梅ヶ枝、マアお手柔かに云つて貰はう、私も思ひ掛けない花魁の阿父さんと知らずに御看病申すとは何んたる深い御縁でございませう』老人『全く不思議な御縁、貴方樣のやうな御親切なお方なれば娘の行末を願ひましても何も案ずることはございません……斯や本當に此のやうな親切なお方はない、私が倒れて居るのを見棄ねて藥を飲ませて下すつたり坂下まで負ぶつて行つて下すつたり、醫者に掛せて下すつたり肉身も及ばぬ御親切私ア其事を思出すと今でも涙が出る大事にして上げてお呉れよ……お客樣何うぞ此娘の身の上を宜しう御願ひ申上げます、只今手前は澄明寺店の裏屋に居りますが病苦しい處でございますがお通掛りの節は何うぞお立寄りを願ひます』斯うなると眞實情の增すもので、今までとても花山は『此人なら』と誠意を籠れて厚く待遇して居りましたが、是よりは一層親しい仲になり、松太郎も三日角海老の閾を踏まないと三日も花山の顏を見ないやうな心持ちがして、シゲ〳〵通ふ樣になりました『傾城に可愛がられて運の盡き』『傾城の涙で倉の屋根が漏り』『吉原が明るくなれば家は闇』『無分別吉原も闇家も闇』で何うも松太郎の様な、なんぼ相手の親の許しを得たからと云つて奉公の身分を顧みず三日に揚げず吉原へばかり入込んで居つては身の立つ筈がございません、遂に夢中になつて末は夫婦と堅き約束をして懸想の契りを濃やかに、巫山の夢に現を抜かして時は十二月の筑波颪の小嵐は軒を掠めて身を裂く思ひ、紅葉屋久兵衛の病氣は次第々々に重くなつて今日か明日かと云ふ危險の場合斯くと聞いて孝心無二の花山は義理ある父、何うか私の身の償になるまで醫者で居て下さいと、淺草の觀世音や本尊の御嶽山に心願を籠めて一心不亂に病氣全快を祈つた甲斐もなく日増しに病は重くなり、もう二日と保たないと云ふ通知、花山の心痛は一方なりません 花山『あの梅ヶ枝さん後生ですから内所でお内儀さんに願つて下さいませんか』新造『ホンにまア御心配でございませう、願つて呉れと云ふのは澄明寺店に居らつしやる阿父さんの死水を取りたいと云ふのでございませう』花山『今も手紙が來ましたが、もう二日と保たないと云ふ松ちやんの通知、何うぞ一生に一度の御願ひでございますから能くお内儀さんにお話しをして下さいましな』誠に忠實な新造で、斯くと主婦に話しをすると 主婦『そんなら乘人擔へをして行くが宜からうが一人で遣つて間違ひでもあると可けないから、お前が附いて行くやうに……』許しを得て梅ヶ枝が附いて澄明寺店まで參り、松太郎と共に夜中看病したが最う瘦衰へて骨と皮ばかりもう命數の盡きたものか十三日の明方に到頭久兵衞は亡き人の數に入りました 泣く〳〵花山は松太郎と共に内々式ばかりの野邊の送りを濟ませ、廓へ歸つて悲歎の涙に暮れて居りましたが、此方は松太郎宮仕への身の上頭らく金子の出來る筈はない、何時迄ふともなしに主家の金子を運び込みました。

時計御註文は 村木時計店へ 電話四七一

天下一品 京染 京城本町三 ㋩ 魚にや

人參王 京城本町壹丁目 電話一四八〇番 一六七〇番 ㋡ 津村兄弟商會

將棋新手合(一)

於平壤田代英作氏宅

平手先 △五段 高橋龍木(大阪) ▲五段 池田卯八(平壤)

(圖は五二飛迄の局面)

△持駒 高橋氏 ナシ

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	桂	銀	金	王	金		桂	香	一
				飛					二
歩	歩	歩	歩		銀	角	歩	歩	三
				歩	歩	歩			四
							歩		五
		歩		歩					六
歩	歩		歩		歩	歩		歩	七
	角				銀		飛		八
香	桂	銀	金		金		桂	香	九

▲持駒 池田氏 ナシ

△七六歩▲三四歩△二六歩▲四四歩△二五歩▲三三角△四八銀▲三二銀△五六歩▲五四歩△六八玉▲四三銀△七八玉▲五二飛△六八銀▲六二玉△五七銀左▲七二銀(イ)△六六銀▲七一玉△七九角▲二二飛△三六歩▲七四歩(ロ)(以下次號)

滯呂木七段講評

▲(イ)七二銀上りは惡し七二玉と指すが順なり

▲(ロ)七四歩突き惡し更に角自營を固むる意味にて五二金と指す處なり

隱居ちやん

私は田舍者ですが當地方には別に娛樂機關がないので一般の人が一層淋しく感じてゐます故貸本屋を設けようと思ひますが如何なる方法で書籍を買入れますか御存じの方に御伺ひます(利川生)▲苦學生なり夕方の五時頃より十時まで働きたし(一苦學生)▲吉川弘文館發兌の國史大辭典讓り受けたし(全北猿生)▲開城小坂氏へ紙上で回答し難し照會はすべて往復葉書又は返信料添付の事(係)▲福助キユーボンの製品は本町二丁目で賣すとの事(係)▲なるが何處にもない困るぢやないか(頓馬生)▲同町パイン商工社で取扱ひます(係)▲私は六年前作つた文官試驗服用の外套餘り著用せぬので少しも汚れて居らぬが不用で困つてゐます警察方面に御從官の方で外套新調さる〻向へ特安で御讓したいと存じます(平安生)▲此の種の記事に就ての問合せは總て往復葉書で係へ照會の上直接本人と交渉の事、尙中傷や無責任の記事は本欄に掲載せず(係)▲受驗心靜生へ直接高商へ御照會なさい、土井、濟川、高根氏へ京日案内を御利用下さい

京城明治町二丁目 中央婦人科院 院主 衣笠茂 電話三三四〇番

關釜連絡船

釜山發 午前		八、四〇〇分
午後		六、三〇分
十四日	晝、高麗丸	夕、新羅丸
十五日	朝、對馬丸	夕、德壽丸
十六日	朝、景福丸	夕、昌慶丸

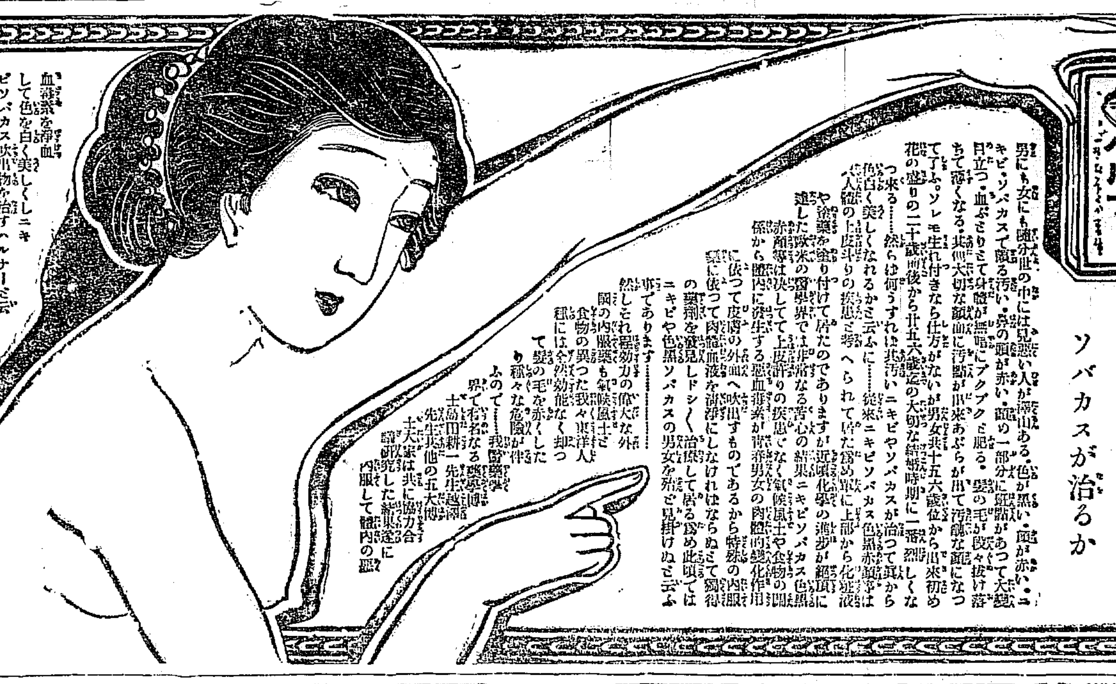
自慢じや無いがこの肉體美!!

色の白いは七難秘くす

麵皰雀斑色黑は皮膚の美觀を防げます

然らばドウしたら色白く美しくなるか

何うしたらニキビソバカスが治るか



男にも女にも隨分世の中には見惡い人が澤山ある。色が黑い。顏が赤い。ニキビ・ソバカスで顏る汚い。鼻の頭が赤い。顏の一部分に斑點があつて大變目立つ。血ぶさりとて身體が無暗にブク〳〵と肥る。髮の毛が段々拔け落ちて薄くなる。其他大切な顏面に汚點が出來て醜悪な顏になつて了ふ。ソレも生れ付きなら仕方がないが男女共十五六歲位から出來初めて花の盛りの二十歲前後から廿五六歲迄の大切な結婚時期に一番烈しくなつて來る……然らば何うすれば其汚いニキビやソバカスが治つて眞から色白く美しくなれるかと云ふに……從來ニキビソバカス色黑赤顏等は人體の上皮斗りの疾患と考へられて居た爲め單に上部から化粧液や塗藥を塗り付けて居たのでありますが近頃化學の進歩が絶頂に達した歐米の醫學界では非常なる苦心の結果ニキビソバカス色黑赤顏等は決して上皮許りの疾患でなく氣候風土や食物の關係から體内に發生する惡血毒素が青春男女の肉體的變化作用に依つて皮膚の外面へ吹出すものであるから特殊の内服藥に依つて肉體血液を清淨にしなければならぬとて獨得の藥劑を發見しドシ〳〵治療して居る爲め此頃ではニキビや色黑ソバカスの男女を殆ど見掛けぬと云ふ事であります……然しそれ程効力の偉大な外國の内服藥も氣候風土と食物の異つた我々東洋人には全然効能なく却つて髮の毛を赤くしたり種々な危險が伴ふので……我醫藥界で有名なる醫學博士島田耕一先生越智先生其他の五大博士大家は共に協力合議研究した結果遂に内服して體内の惡血毒素を淨血して色を白く美しくしニキビソバカス吹出物が治すハルナーと云ふ藥物を發表したのであります……又ハルナーはニキビや色黑ソバカス許りでなく體内の惡血毒素を淨血する結果赤顏でもあから顏でも赤鼻でも効能がある其上血ぶさり俗にでぶ〳〵ふとり過ぎも癒れば拔毛を止める効力も偉大で實に其効果の廣汎なる藥であります……今やハルナーは内地は勿論支那朝鮮臺灣其他東洋到る處の大藥店で皆其効力を確信して進んで取次販賣して居りますから是非御買求めの上御試驗下さい、然し近頃は如何はしい類似藥や外國模造藥まで出來て居りますから御求めの節はハルナーの文字と半分黑い顏の商標に御注意の上是非御買求め下さい……

白色美身強壯法無代進呈

又我五大先生は共に研究して色の黑い譯と色を白くする法ニキビの原因と治療法、ソバカス吹出の除去法等女も男も心得ねばならぬ事項ばかりを記載した白色美身法と云ふ書籍を著述されました此書籍は御藥を御求めなくとも何人にも御參考の爲め無代で進呈致しますから御遠慮なくハガキで直接弊社宛まで御申込下さいサア皆樣は急げ直に御申込あれ……

東京京橋區築地一の四 製藥本舗 合資會社 濟生堂製藥所 電話京橋特長一〇二七番 三一〇二九番 振替東京一七二〇一番

◎全國名藥店にて取次販賣す

りん病 ばい毒

請合藥 別八円 特四円 並三円 / 別四円 特三円 並二円

百圓進呈 淋病藥主藥は治の第一とし梅毒藥主藥は梅毒の内服藥とし醫藥界上最も有効と確定し 歐米醫科大學 帝國醫科大學 病院等にて賞讃配劑せる高貴藥なる事を保證す若前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈す

圍あらゆる治療をなすも効なき患者は一度來試あれ

發賣元 東京日本橋通四丁目 大阪心齋橋筋本町 有田ドラッグ

專賣所 京城南大門外 同黃金町電車通 同鍾路十字街 同龍山練兵町 釜山辨天町 大邱弓町八間道路 木浦榮町 鎭南浦三和町 咸興本町二丁目 忠南太田春日町 全州高砂町八一 仁川宮町 馬山都町 羅南生駒町 新義州常盤町 群山東榮町 平壤郵便局前 晉州大安洞 甘浦浦港 鏡城南營西 光州本町 元山本町 雄二本町

全國各地及海外の專賣所は東京、大阪の大新聞にて知られたし。

にせドラッグあり 有田ドラッグにて

腸チフス猖獗す豫防に 朝鮮總督府法定消毒藥 後藤デシンの撒布が安全第一

釜山 朝鮮船渠工業株式會社製品 亞鉛引平波板特約販賣 大池輪入部 釜山幸町四十番地 新町地 多少に不拘御用命願上候

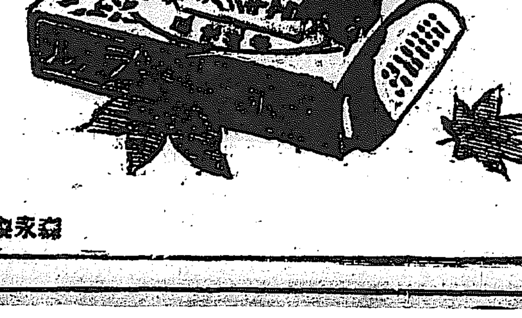
月刊 洋酒・罐詰 發行 糖粉・官煙 釜山 東 あづまや 電話三五九番 振替京城三九一 商店

釜山商店案内 洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業諸器械附屬品商 土木建築 角野商店 釜山辨天町 電話二三三番 振替京城一三九番

無言の雄辯

眞紅に色どられた山々を探勝するとき路々に落ちた無數のキヤラメルのサツクは菓界に於けるキヤラメルの信用を語る

森永ミルクキヤラメル



森永製菓株式會社

MITSUWA GINSENG WINE.

Mitsuwa Ginseng Wine, being rich in the nutritive properties which build up vitality and strength is very delightful to taste and also remarkably wholesome and nourishing to the weak and sick. By means of the exclusive method the fresh juice of the grape and the efficacious Ginseng are mixed in a well-balanced combination. Then it is assimilated completely and transformed, with the least possible tax on digestion, into the elements of active capacity and power. Mitsuwa Ginseng Wine is especially effective to be applied in the following cases: Energy decline and low spirits, Nervous debility, Innutrition before and after delivery, Night spoil, Poor appetite, Indigestion, Poverty of Blood, Hysteria. Price ¥ 2.20

美味と滋養

飲むだけ身になる 食前食後の一盞!

人參を特殊の操作に依り芳醇無比の葡萄酒に配合せる

◎ミツワ人參葡萄酒

風味高潔淸和滋養豐富

元氣增進興奮作用優秀

定價 壹瓶 金貳圓拾錢 内地以外は運賃を加ふ

模範強壯料

本品は科學的研究を經て、効力卓絶なる人參を、周密の操作に依り、芳醇無比の葡萄酒に配合したるものにして、其の色は紫紅にして鮮麗、其の香は芬芳にして淡爽、其の味は濃厚にして輕快、能く何人の嗜好にも順應し、元氣を增進せしめ、榮養の佳良並身體の強壯を齎し、精神の困憊並筋骨の疲勞を除き、尙健者に新活力を賦與する上に於て他の物を以て代ふべからざる効果あり、本品は隨時隨處飲用すべく、一度沸騰したる水或は諸種の清涼飲料を以て稀釋するも可なり。

▽如斯人は強壯料◎ミツワ人參葡萄酒を用ふべし△

一、元氣を盛んにしたい人
一、精神を爽快にしたい人
一、體力を增したい人
一、身體を強壯にしたい人
一、元氣良く活動したい人
一、延年長壽を願ふ人
一、病苦不快な感覺を忘れたい人
一、神經や筋骨の疲勞を早く回復したい人
一、產後や病後の衰弱を速に回復したい人
一、食慾を進ませたい人
一、消化を良くしたい人
一、榮養を良くしたい人
一、精力が減り元氣の無い人
一、勉強又は勞働して疲れた人
一、生來虛弱な人
一、身體の瘦せ衰けて居る人
一、貧血して居る人
一、顏の色が艶めの無い人
一、手足腰腹が冷て寢付けぬ人
一、些細の事を氣にかける人
一、悲しい事も無いに泣きたい人
一、悲觀して厭世的になる人
一、神經衰弱でくよ〳〵する人
一、呼吸氣を失ふ人
一、肺結核や腸結核其他結核性の病で發熱の永く續いて居る人
一、腺病質の衰弱に惱んで居る人
一、陰萎、遺精など生殖器の衰弱に惱んで居る人

東京市日本橋區本町四丁目 丸見屋商店 電話浪花三〇四四・四八四九・四五〇・三〇〇〇番 振替東京七一〇一番 10.1

信用取引の萎縮

藤森第一銀行支配人談

財界不景氣の聲は依然低迷してゐるが不況も今が底だと云ふ者もあり來年は一層惡いと云ふものもある、併し恢復期に入つたからとて遽かに眼に見えて景氣付く譯で無いから當分左ういふ狀態が續くであらう、歲末接近と共に內地金融市場に於けるコールの騰落が著しくなるやうだが金融資金は格別騰かぬが

整理資金の需要

は相當に殖へぬからコール市場も來春迄は安定せぬだらう、それに財界もモウ一通り整理が濟んだやうに思ふが未だ一つの原因だ、殊に公社債の利拂が續々好くなり株式との鞘が接近して來るので是を緩和する爲めに日銀の金利引下を主唱する者もあるが引下げの可否に就ては二樣の見解がある樣だが財界不安定の今日、金利を引下るのは考へ物だと思ふ、殊に是が爲め市場金利が下つて株式の利廻りがよくなればこの方面の資金の需要が起り投機熱を助長する事となるから徒らに金利を引下るのは不可と思ふ金利も財界が回復に至らば

引下ぐべき時期

は必ず來る、所謂云ふ事は人爲的では不可ない、矢張り自然に任せる方がよい、銀行としては資金需要に對して銀行では別に緊縮的態度を執つてゐる譯でないが同分整理時代であつて新事業は勃興しない、殊に地方では信用取引の萎縮に依り商品は益々減少してゐるやうだ、京城市中などでもこの反映として無數の落札が多く是等は皆整理とか其他不健實な方面に使用されてゐるらしい、自然個人金利は割高するから勢ひ個人は無理をする、是は決して喜ぶべき現象で無い要するに信用取引の萎縮は注目に値すると謂ふ

京城質屋現況

▲さしもに繁盛を極め居たる十月の入質も一部の例外を除けば概して閑散に行はれ加ふるに長く閑散の狀況を續け居たる入質物も本月初旬頃より漸く幾分の度を增し來りたる模樣なれども之れ決戰に見る常態にして何等奇現象と目すべきものなく入營除隊に行はれしは質物評價の低下著しきものあるに因るならんも一面下層の餘裕ある左證なりとも云ふことを得べし

▲下層方面特に勞働者階級の懷合ひ比較的潤澤なるは建築工事の盛況と勞銀の高値持ち續きと共に質物出入の上にも其の反映を齎らし居れること前記の如くなるが近來普通質物以外電話擔保の融通申込み相當の數に上るものを呈し居れるに見るときは其の窮狀に苦しめるは寧ろ二三流處の商店にありと知るべし

▲概略敍上の如くなれども各其の場所によりて事情を異にするは勿論黃金町以北の鮮人商客を主とする質屋に在りては今尙閑散の域を脫するに至らざるが如く受入預つ僅か動き頗る鈍くさりとて亦流質物を生ずるにもあらず極めて不可解の現象を呈し居れり

▲一昨年米價暴騰に先安の商機を逸れる爲め流質物による損害多く質屋業者の困厄一方ならざるものありしも爾來貸出しの警戒と與物評價の低減に漸く平調に復したるが如きも今尙高値當時の品物を擁せるもの亦少からざるが如し

▲昨今に於ける質物の評價は之れを物價絕頂の當時に比すれば唯綿金物の大差なき外衣服類等に時計類の如き五割以上を低減し寶石類の如きは三分乃至五分の一に引下られ而も其受入を悅ばざるの狀態にして物價の前途に對しては寧ろ恐怖心を以て臨まれ居れるが如し

▲現在京城(龍山を除く)に於ける內地人質屋業者數は六十六戶にして之を昨年末の六十五戶なりしに比すれば業者二戶を減じ新規開業の三戶を加へ差引却て一戶の增加を示し居れども近年來京城に於ける質屋業者數が漸次減退せんとするの傾向あるは非常にして則ち大正八年一月に於ては七十八戶を算したるもの翌九年一月には六十九戶に減少し更に今日に至りては六十六戶となり尙此の上の減退を豫想され居れるが近來業者中他の有利なる事業に轉ぜんとする風あるは既に營業者の多くが株式金融等の業務に携はり居れるに見るも此の邊の消息を知ることを得れども一般質屋業者續出の原因は營業閑散の結果たるや勿論にして更に出つて之を觀れば京城に於ける同業者數は今尙過多なりと見るべきが如し

新式農具需要增加

近來鮮人小作人間にても新式農具を使用するに利益ある理解せらるに至り內地製の改良農具を使用する者益々增加して來たが最も多く賣れるものは唐箕一尺五寸物で三十圓前後萬石二尺物一臺十五圓見當稻扱一枚歯三

歐米紡績の現狀(三)

▲亞米利加に於ける紡績の狀態は總錘數六千萬の中ニューイングランド、マサチエーセッツより中央部にかけて約二千萬錘を數し南北カロライナ、ジョーヂア地方は約千五百萬錘であるが北方は大體に於て細糸、織工品及び加工を主として南方は最近は非常なる進步を爲し織布品加工品もあるが多く中絲以下比較的太絲を紡いで居る、北方は英、獨、伊太利等の移民が渡米後間もなく紡績に來る關係から職工の習慣言語等が統一を缺き依然として居り從つて賃銀の高い割合には能率が低く比較的優遇を與へて居るに拘らず爭議が多い、

▲次ぎに工場の建設費如何と云ふに英國は非常に低廉で晉國の約半額以下である、米國は日本と殆ど同一である、即ち英國と日本との生產費は六十の差があるから此の點丈けを比較すれば充分競爭の餘地があり日本が却て餘裕あるが如くであるが歐州は非常に安値なる英國は其差は非常に接近して居る大體に於て殊に英國は生產品は殆ど內地に於て消費されず大部分輸出であるが故に米國よりは遙かに晉國にとつて强敵である、印度は六百七十萬錘の紡績を所有せるも三億の國民は綿服をまとふが故に更に增加の餘地あり生產費は日本より安く支那より高い、日本と支那との中間に位するものである、併し氣候が非常に高溫で大に恐るべき敵と云ふ程ではない

△佛の紡績は佛內地の需要を目的としたもので亞弗利加方面に輸出をなすに過ぎない。獨逸は他の諸國が何れも皆操業短縮をして居るに拘はらず全運轉をなしつゝあるのは勞働者の關係からで又製品も中歐諸國に多く賣れて居る。即ち世界の各國は中國、米國、英國等は大規模ではあるが生產費高きため國際的立場にあるのは日本、印度の二國で英國は不況であるが米國に比較すれば生產費は日本と甲乙がない、支那に於ては日本人經營のものは順調であるが支那人經營のものは多く不況である、英米の二國は依然として戰前の狀態に復歸するの見込みも立たぬ有樣で生產費の低下すべき事が明かなるを以て支那印度の市場に於いて再び競爭しなければならぬ事になる(完)

京鐵線路延長

京鐵線路は旗鐵より百五十萬圓の低利資金の融通を受くる事となり來年九月迄に廣川迄十三哩の延長を行ふ由

就六十錢內外のものである。尙三馬力位の發動機で價格五百圓前後、四馬力級扱二十五圓前後、動力籾摺器二百圓より四百圓位迄のものが夫々賣れるとの事である。

京取受渡高

京取市場に於ける十一月十三日週間取引受渡高は株數合計二千百六十株金額三萬四百六十圓にして之を前週の受渡高に比すれば株數に於て五百十株金額に於て四千四百三十圓の各減少であるが本日受渡高の內譯を見れば左の如し

銘柄	株數	金額
京信	三〇〇	一、二六〇
同信	二〇〇	六、四六〇
奉信	一〇〇	五、六六〇
穀信	一五〇	一、六五〇
現信	一〇〇	三、五五〇
同新	七五〇	四、一五〇
鮮銀	四〇〇	一、四七〇
漢銀	二〇〇	四八〇
同新	一〇〇	七八〇
一新	一〇〇	九〇〇
韓銀	五〇〇	三四〇
殖銀	六〇〇	一、五〇〇
朝新	三〇〇	四、三二〇
東拓	一〇〇	二六〇
鮮興	二〇〇	六〇〇
電土	一〇〇	二、六〇〇
合計	二、一六〇	三〇、四六〇

手形交換週報

京城組合銀行手形交換所に於ける前週中の手形交換高を聞くに枚數二萬二千八百九十八枚金額九百二萬五千九百十七圓にして之れを前々週の交換高枚數二萬二千四百七十六枚金額九百四十六萬八千一圓に比すれば枚數に於て四百二十二枚の增加なるも金額に於ては反つて四十四萬二千八百五十四圓の減少を示して居る

雜記帳

▲木浦で催された穀物聯合大會で論題を聽やはせた問題が二三あつた、その一つは穀物の生產檢査要綱で是は當局でも多年其必要を認めて居るが何分多大の經費を要する爲施の運びに至らない▲要は適宜の時期に實施されるので本年度末迄に具體案を得るにあるので本會で成案を纏める事となつた▲次ぎは鮮內現在の穀物市場を取引所に昇格させる件で穀物市場の釜山京城現物市場に於ける延取引の廢止を提議した▲併し取引所設置が實現すると云ふ事は中々の大問題である殊に取引所設置などは延取引の改革は必要であるやうなもので殺物市場の改革は長期の攷究を要するものである▲ソコデ聯合會の權威として議題とならなかつた問題は前途に幾多の難關が横たはつて居るだらう

株式(十三日)

現株中値出來値

銘柄	前場	後場	出來高
京取引寄	……	……	……
仁取引寄	三五.五〇	三五.五〇	……
同新引寄	四八.五〇	四八.五〇	……
鮮銀引寄	八三.三〇	八三.三〇	……
同新引寄	三.四〇	三.四〇	……
殖銀引寄	……	四六.五〇	……
同新引寄	……	四六.五〇	……
武銀引寄	……	……	……
朝銀引寄	四三.六〇	四三.六〇	……
同新引寄	三一.三〇	三一.三〇	……
漢銀引寄	三九.一〇	三九.一〇	……
同新引寄	九.一〇	九.一〇	……
韓銀引寄	四三.五〇	四三.五〇	……
東拓引寄	四九.〇〇	四九.〇〇	……
同新引寄	二四.〇〇	二四.〇〇	……
鮮土引寄	二六.五〇	二六.五〇	……
朝紡引寄	九.二〇	九.七〇	……
鮮毛引寄	八.〇〇	八.〇〇	……
京電引寄	四九.五〇	四九.〇〇	……
電興引寄	二.四〇	二.四〇	……
釜商引寄	……	……	……
朝郵引寄	三五.〇〇	三五.〇〇	……
殖鐵引寄	五.八〇	……	……
中鐵引寄	三三.〇〇	三三.〇〇	……
同新前後	七.〇〇	七.〇〇	……
滿鐵引寄	一〇五.五〇	一〇五.五〇	……
同新引寄	五八.〇〇	五四.〇〇	……
東亞引寄	……	……	……
同新引寄	……	……	……
京信引寄	四二.〇〇	……	……
同新引寄	一五.〇〇	……	……
現信引寄	……	……	……
穀信引寄	一〇.八〇	一〇.八〇	……

乙の部

銘柄	前場	後場	出來高
安取引寄	二〇.八〇	……	……
釜取引寄	……	……	……
大新引寄	……	……	……
商殖引寄	……	……	……

當日取引

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取前後	五三.一〇 五三.八〇	五三.九〇 五三.六〇	五三.九〇	五三.一〇
仁取前後	……	……	……	……
同新前後	四八.四〇	……	……	……
大新前後	八八.七〇 八八.七〇	八八.六〇 八八.七〇	……	……
朝鐵前後	……	……	……	……
中鐵前後	……	……	……	……
拓新前後	……	……	……	……
安取前後	三.一〇	三.三〇	三.三〇	三.一〇

大阪株式

銘柄	十三日前場寄付	十三日後場大引
大株	一〇七.〇〇	一〇七.一〇
同新	八九.〇〇	八八.六〇
郵船	八五.四〇	八五.四〇
同新	……	……
商船	……	……
同新	……	……
鐘紡	二八一.六〇	二八二.五〇
同新	二六七.五〇	二六七.五〇
東紡	一一〇.二〇	一一〇.二〇

銘柄	十三日前場大引	十三日後場寄付
大株	一〇七.〇〇	一〇六.九〇
同新	八八.七〇	八八.六〇
郵船	八五.五〇	八五.二〇
同新	……	……
商船	二九.七〇	……
同新	……	……
鐘紡	二八七.六〇	二八一.九〇
同新	二六七.六〇	二六七.二〇
東紡	一一〇.三〇	一一〇.三〇

大阪延取引

十三日前場 銘柄	寄付	大引
大新	八八.七〇	八八.六〇
鐘新	二七九.三〇	二七九.三〇
天取	……	……

十三日後場 銘柄	寄付	大引
大新	八八.三〇	八九.〇〇
鐘新	二七九.四〇	二七九.七〇
天取	……	……

安東株式

	寄付	大引
〇十一日後場 安取先當	二一.二〇	二一.二〇
〇十三日前場 安取先當	二〇.七〇	二〇.八〇
安取先當	二一.七〇	二〇.九〇

前場小高し

商內は依然閑散

一昨後場不氣乘保合の氣先今朝大阪大新の小高き入電があつたが人氣は依然品から双方見送りで捗々しき商內なく短期京取は大阪高に係はらず反つて四十錢安の五十三圓十錢とボンヤリに寄付しが跡大島の買進みに八十錢と飛び九十錢と昂げ小刻みに六十錢迄下押したるも七十錢八十錢と返し大引更に九十錢と戻して四十錢高仁取親は出來ず同新株は十錢高大新は八圓九十錢に小高く寄りも大引七十錢と押し結局二十錢高安取は出來ず週間物は京信親十錢高の四十二圓ドタ一本同新株二十錢高の十三圓ドタ一本にて各十枚づゝの手合あり極めて不氣閑散に引

歩み ▲京取短期五三、一〇 八〇 九〇 八〇 七〇 六〇 七〇 八〇 九〇(大引)

手振 ▲京取短期賣方池田、川崎、橋下、金秀、井口、南、坂田、買方中村、櫻谷、犬島、▲仁取新短期賣方南、買方新田、▲大新賣方新田、橋下、買方塚野、中津留、▲京信親賣方中村、買方犬島▲丸信賣方市川、買方洪設

後場小弛む

前場小高く打止めた氣先後場は大阪の小甘きを入れて人氣稍弛み寄付に見送りて目星しき商內更に無く立會僅かに三十分程度の閑散裡に歸合み保合に大引した即ち短期京取は三十錢安仁川新は保合安取は二十一圓十錢と寄り三十錢と引三十錢高大新は十錢安週間物は殖銀四十八圓七十錢と寄り九十錢と小高く引丸信十二圓八十錢と二十錢安にて小口の商內あり大體見送り裡に閑散に引

手振 ▲京取短期賣方、橋下、中津留、買方櫻谷、北村、南、井口、▲仁新短期賣方南買方金龍▲安取短期賣方金秀、市川、田中、買方、方奎、犬島、新田▲大新賣方橋下、買方田中、中津留、▲殖銀親賣方白井、買方犬島▲丸信賣方白井、買方金龍

京城府黃金町二丁目一九九
株式仲買店
支配人 定岡富二
電話本局長 二五番 一六二〇八番 市場專用 三一〇四番

短期算定日步

算定 京取五十三圓五十錢、仁取百二十五圓五十錢、仁新四十八圓五十錢、朝紡九圓、安取二十圓五十錢、大新八十九圓

日步 京取二十五錢、仁取五十錢、仁新二十五錢、朝紡五錢、安取十五錢大新五十錢

出來高

▲甲部二百十枚累計二十三萬六千七百七十枚▲乙部十枚累計一萬八百四十三枚▲短期千八百八十枚累計六十八萬九百五十枚

京取短期喰合

京取短期の喰合は十三日前場現在に居る

犬島京取買

明日來京取株に六百の買建を有せる犬島が今朝更に五百の買進みを爲し商買進まんの模樣で近來商內薄の折柄とて一般市人の注意を惹いて居る右買物は某手筋又は仁川筋と稱せられて居るが目下の市況が今日の如く騰落共に薄弱であつて賣買共に妙味

賣方 有田五七〇、池田二二〇、李晉二四〇、塚野一七〇、北村六〇、新田一二〇、中村七〇、橋下五〇、六七〇、白樂二〇、關六〇、坂田六七〇、市川一〇、代田八〇

買方 白井九〇、洪設三〇、中五六〇、洪鍚五七〇、犬島六六〇、櫻谷五〇、川崎一六〇、方奎七四〇、井四〇、中津留九〇、金秀一二〇、南二、四五〇 龍一四〇

取組高 六、四九〇

取組の內容左の如し

て六千四百九十となり昨日より本日步を續く代引八百七十に增加し本日步を續く

株界小言

◆久しく內地出張中であつた峰尾專務は十一日の夜行で歸城したが元氣は相變らず旺盛である同氏の內地所觀を二つ三つ叩いて見るとこうである

◆不景氣風は到る所を吹いて居り何處も同じ秋の夕暮で殊に政府の物價調節には到る所コボシて居る其云ふ所を聞くと異口同音にヒンナ事を云つて居る

◆我々の二割の口錢が高いと云ふならば政府の專賣煙草はドーデあるか原價三錢のものを十五錢に賣つて居るではないか先づ政府から之れを引下げて物價調節の範を示してはドーカ

◆政府は國家の財政上かくしなければならぬと云ふだらうが我々は二割位の口錢がなければ遣りを示してはドーカふ事は出來ないと云ひたくなる

◆先づ物價引下げは役人連中の俸給を二割も下げたなら何のかのと心配せずとも座つて居て二割位の引下は出來るだらうと云つて居ると

京城明治町三丁目四ツ角
御料理洋食 すき燒
弘養軒
電話本局一四〇七番

なしとせられ且つ四圓の串附け多少改まつた觀は有つても今俄かに大なる立直りがあらうとは誰しも期待しないが今日引續き買入深く買進むかは疑問であるが月末高又は寄相場の先走りを目標とするものなれば今日から買進みんでも決して早くはあるまいと觀る向もあつた

仕方のない相場

高からうと思へば昂げ渋り安からうと思つて賣つても下難いので眼氣が差し双方共に新規には手が出し難く立場面の商內は益々閑散を呈して來るばかりこんな案梅であるからドチラにも相場が纏かず逆に出ても强つて居るなれば少しは利益も見られやうが然らざればチヤブ付く許りで何等利益がないのだから市場の閑散も致し方がない次第である頃日來記した如く若しも下に値巾があるならば市場は今日の如く寂しく人氣も何れかと云へばそう强くはないのであるから相場は譯もなく下へ行かなければならぬのだが夫れが下へ行かない所を見ると値は既に底に行届いて居るもので撥草下には大なる値のない事を證據立てゝ居ると同時に之が陰極となつて相場は回復期を迎ふべき筈であるが何と云つても仕手の凋落は甚だしく之れぞと云ふ仕手がなくホンのバラ筋の小モリから直るべき相場も買物に過ぎぬから繰り返して居るら綻かないで回復を告げ難いやうに觀られる、只茲に注意すべきは金利引下げ問題であるが之れが斷行される事にでもなれば好材料待ちの時機だけに大なる刺戟を與ふるやも圖り難い、からと考察して買出動を試みたのではあるまいかと觀るものもある點から何等かの材料が突發せぬ限り高くなれば買方の手仕舞が現はれ、安くなれば賣方の手詰が出て双方共に乘出して仕掛けて來ると云ふやうな事はなからうから相場の動きも小さく新規の商內はドチラからも仕かける事が出來なくなり相場も保合圈內から離脫する事は至難であらうと觀測されて居る

仁川米豆取引所仲買人
力 辻川仲買店
電話長六九、一三五、三四
受信略號(ニツセンカチラ)

仁川期米

仁 福 期 米 川

米況(十三日)

前場强調

▲第一節 當中出來ず先二十一圓九十五錢に始まり機先大阪二節二十五錢の高移りに困より機烈に買進みしかば安値摑みの小口前れを呼び忽ち二十二圓十九錢と斷上げ十一錢と引

▲第二節 當中出來ず先二十一圓九十錢と寄附前場の手堅き移りに二十一圓八十錢と跳返し八十錢と打止めし三十丁目を入れて當中出來さり先二十一圓九十錢と十丁高に寄り

▲第三節 當出來ず中二圓二十五錢先十二錢より二十七錢と更に縮りしが戻りは手薄き筋の買直しに伸力を殺がれ十三錢と小弛みに引

▲第四節 當出來ず中二十五錢先十四錢に始め買方の見送りに〇五錢と小弛みせしも押目は透かさず强氣一派も買進みに十錢と跳返し〇九錢と引

▲第五節 當中出來ず先〇九錢より六錢と持合ひに引

▲第六節 當中出來ず大阪六節二十四圓九十六錢の高移りに一圓九十八錢と下寄り二錢と更に押したる跡は大の買進みに忽ち二圓〇九錢と跳返し七錢と手堅く前場を大引した

	十三日前場	十三日後場
寄付	二二、九〇	二三、〇九
止値	二三、〇七	二二、九七
高値	二三、二〇	二三、三四
安値	二二、九〇	二二、九三

	▲前場公定値	▲後場公定値
一節	二二、九〇	二三、〇九
二節	二三、一〇	二三、一〇
三節	二三、一七	二三、二四
四節	二三、〇九	二三、〇六
五節	二三、〇七	二二、九九
六節	二三、〇〇	……

期入値段 當限 …… 中限 二二、九二 先限 二二、〇二

取組高 當限 九千六百石 中限 五千二百石 先限 二萬〇九百石

出來高 十三萬〇八百石

累計 四三四四九〇〇石

後場頭重し

▲第一節 當中出來ず先二十二圓〇五錢九錢寄付

▲第二節 當中出來ず先二圓〇五錢より十三錢と擡け二錢引

▲第三節 當中出來ず先二圓十五錢より四錢と押し三十四錢と躍進し十錢引

▲第四節 當中出來ず先十錢より〇錢引

▲第五節 當出來ず中二圓十錢先一圓九十九錢より二圓と縮り一圓九十二錢七錢と頭重く引

果して立直乎

昨日前場明けの今朝急に阪地が崩頭し始めたのは第二回豫想の減收を重視したのではあるまいかといふ向もあれば又大小內の投げ退きが一の策戰であつたらうといふ者もあつて種々の臆測が行はれて居る目暗前日の入超では山內加納兵庫筋は依然賣進みの見えたから買進むだとも傳へられて居たがこれにしても新米出盛りを控へて目先復活は望み難いと悔つて居た當市場も急に阪地が二十五圓臺に跳返して來たのだから强氣の買氣を唆つた一面に安値を摑んだ弱氣の顔觸も相當現れて久しく二十一圓四五十錢に熱付た相場が遂に二十二圓二十錢と吹出すに到つたが果して阪地が此の失張り新米の出盛期と云ふ觀念に囚はれ儘く夥く値の立直りとなるか否や人氣は高値は自重して輕學を戒めて居る模樣でもあり假令立直る相場にしても急速に行くまいやうにもある

當限の陣容

硬軟双方が只管正米の形勢傍觀に傾いて連日取引皆無の裡に推移して居る當限は今尙九千六百石の取組を有して居れる關係上期近接迫に連れて漸次市場の注目を惹くあらう買方は既報の如く頑張を根據とせる强氣一派が主なる手口に纏めて居るに反し賣方の主なる手口は京城の田中五千石群山の森菊の二千石といふ顏振であるが其內⑥の七百石は前月受渡した殘り米を渡米に提供する事になりて居るらしいが其他の手口は未だ實米化するかどうか疑問視されて居る然し納會迄には未だ十四五日の餘日があつて時期は新米の出盛りに向つて居る丈けに買方としても思ひ切て買進みもならずなるべく値の居處を安くして正米手持筋の新陳代謝を防いで掉尾の活躍を試みんとする傾向がある

賣買差引殘

買方		賣方	
⑥	二二〇〇	Ⓣ	二〇〇〇
㊀	二七〇〇	㊂	三三〇〇
⑦	三八〇〇	示	五〇〇〇
川	一〇〇〇	⑦	一五〇〇
㊀	三〇〇〇	力	二〇〇〇
森	一二〇〇	二	五〇〇〇
恩	四六〇〇	⑪	五〇〇〇
丸大		九中	

米界餘聞

群山の正米や延べが箆棒に安いのは仁川の取引所に相當の米が來て居るのと其の傾向を狙ひ賣り出した米の都合と云はれる群山の米界は何れも大田から浦里群山方面を幸ひに大田の米買ひを呼び地方の方から大田の出盛期に比し非常に夥な出米を續けて來たが目下の二千石內外に過ぎないといふ▲成程昨年の今月末に餘すこと僅かであつた米は之れに反して二千二百石米が釜山群山を視察した際は例年の場の跡を眺めても殺や正米でうずもつて居たがこの一日平均殺が千二百石玄米が同地には之れに反して此の現象が遅れから來たもので此の頃が遅れから來たもので農家が資急がぬ結果か其間の事情は輕々に斷定する事は出來ないが一般の商人が先安見越しに買控へて居る事實は明かである▲近來群山の延べが安いのも其の爲めで現在大阪の商人が安いのは商石數の約定値は高いので乘りの廿二圓九十錢から安いのは二十一圓二十錢迄で出來てるとの事▲コンナ調子では目先正米の復活は望み難い

京城穀物

正米現物

穀の出廻り日々多く殿出方面は昨今追々寂山を築き始めしが如く相場は一氣に瞥しく弱みたる模樣にて今朝は穀物著しく弱みたる模樣にて四錢七厘廣を唱へられ殆ど來種上物は四錢七厘方の暴落を演じ穀良種五錢迄急ぎの物は一杯にて若干放したるものもある由にて定期の反騰移りも利目なく正米も又た更に六十錢方の低落を示し三等合格丸キ新米二十圓古米廿一圓五十錢神力二十圓五十錢在來種十九圓五十錢見當なり、りしも此邊買入なく地摺物にて三十圓五十錢穀良十圓一杯に出來せるものも殊に鮮白は上物二十四圓安値に陷り精白も二十八十錢見當を喚ぶに至つた

大豆

九州方面よりの入電によれば同地方現在の現物相場としては鐵原新物十八圓攝みなるも賣行き頗る不振にして二十日前後に至らば十七圓を落すべしとまりて全然新規直附を見送りつゝあるものゝ如く其他の地方も概して同様の成行きなるを以つて自然商談中絕に等しき狀態である相場としては山物十五圓五六十錢金汗十四圓見當

仁川正米

定期の高移りを受けて手持筋は買腰强き模樣なるも殺の入津著しく增加し來れる際とて一般に進入なく今朝は三等合格平澤新米仁川著二十二圓八九十錢地摺玄米二十二圓二十錢穀六錢八厘見當にて精米筋へ弗々取引が行はれて居る

なるも單に呼値のみにて混沌裡に推移して居る

釜山正米

引續き賣物多しと雖も內地期米の反騰を受け精米筋玄米移出筋の買進みに鋼配三十三浅高を呈し穀良都二十五圓八十錢神力二十四圓七十錢にて六千個出來

延 十二月中限二十二圓九十五錢同末限二十二圓八十錢より七十錢

大豆 十三圓七十錢にて八百個出來

(十三日)

仁川米豆取引所仲買人
㊅ 仲買店
店主 堆浩
電話 一八〇番

群山正米

現物二十四圓五十錢十一月末限二十一圓十二月中限二十一圓八十八錢同末限一圓三十五錢出來高一萬四千六百石 (十三日)

大邱正米

十二月中限二十二圓七十五錢同末限二十二圓五十錢より三十錢(十三日)

東京期米

〇十三日前場	先限	十三日後場
寄	二六、六九	二六、九〇
二節	七〇	九〇
三節	七四	八四
四節	九四	八九
五節	九四	……
六節	……	……

仁川海岸町三丁目
仁川米豆取引所仲買人
㊅ 野中喜馬藏
電話長九三番三〇九番
電略(〇ノ又八〇)

大阪期米

〇十三日前場		十三日後場
當寄	二四、九五	二五、二七
止め	二五、四三	二五、三五
中寄	二四、五三	二四、八六
止め	二四、九九	二四、九八
先寄	二四、七九	二五、〇〇
二節	二四、七四	二五、〇五
三節	二五、一四	二五、〇六
四節	二五、二四	二五、一一
五節	二五、一五	二五、〇一
六節	二四、九六	二五、〇八
七節	二五、〇六	……
八節	二五、一〇	……
九節	二五、〇九	……
十節	二五、〇七	……

兵庫期米

	〇十三日前場	十三日後場
寄付	二四、一五	二四、六〇
止め	二四、七〇	……

下關期米

	〇十三日前場	十三日後場
寄付	止め	寄付
常限	……	……
中限	……	……
先限	二五、二四	……

大阪三品

	〇十三日前場寄付	前場大引
十二月限	二三八、五〇	二三七、六〇
一月限	二三八、五〇	二三七、六〇
二月限	二三九、五〇	二三七、六〇
三月限	二三九、五〇	二三七、五〇
四月限	二三六、五〇	二三五、五〇

	〇十三日後場	
十二月限	二三八、七〇	……
十二月限	二三八、七〇	……
一月限	二三四、七〇	……
二月限	二三三、七〇	……
三月限	二三六、八〇	……
四月限	二三七、五〇	……

演藝案內

黃金館 松竹キネマ直營 毎日晝夜 ○喜劇 爆彈結婚 一卷 ○アルロー社大連續冒險 十二月九日封切超特別大興行 ○ウイリアムフォックス映畫 活劇 青狐 四卷 禁斷の道 五卷 バックヂョーンズ氏主演 (休憩音樂ファウストゲーノー作) 音樂指導 高田耕造

月魄 全九卷 新派 映畫 △大阪每日新聞連載大小說 △文案 菊池幽芳氏原作 ▲松竹キネマ本年度作特別大映畫 井上正夫氏 石田上正夫 花柳 主演 閣擬解說

本作品は世界に指を屈せらるる日光の壯大なる景物附近と第一の大自然及び大富士山を背景として一役松竹獨特の撮影法に依り新たに完成せられた大作品です井上正夫氏の偉大なる藝術は見る者をして劇中の人となし雄大無比の大作品です

本興行中に限り從來發行の特種入場券は御斷り申上げます 松竹キネマ株式會社朝鮮總特約店

大正館 電話八三三 櫻井町 十一月九日より大提供 ○同ヂヤワの旅行 天然色 ○喜劇クリスマス・ニユース 第一報 ○人情劇 紅の鳩 全五卷 ウアールド映畫 石田、宮島說明 ブラックウエル氏 エルギッチ嬢主演 松竹キネマ社大特作

○舊劇 天草騷動 全六卷 平穩の夢の光は千代田の城を照らしありし時は江戶の町に斯くして行けば何んとなく世の中に於て大坂城の天丹一揆の大阪城の起きた事實は島原に天草城の攻めに出でて大名、小兵の勇敢なる痛快なる働きは松井、マキノ社の役者 久保田久雄 五味國太郎一派

京龍座 電話龍山一二三番 十二月十二日より 京龍素人演藝大會 ○少女手踊 ○演藝 ○女義太夫 ○素人浪花節 有志 ○飛入大歡迎 ○安く愉快な入場料は大人三十錢 ○日曜日は晝夜二回 雨天晴夜を論ぜず開演いたします

喜樂館 電話二九七番 京城本町三丁目 日活 直營 ○大活劇 獅子と少年 全五卷 ○大活劇 幼の敵 全三卷 ○新派 彌次喜多 九州巡り 全六卷 大活劇 寂しき道 大活劇大映畫 ○舊劇 永遠の謎 全七卷 東京派第一部 二部三部 大合同 若山治監督 撮影

帝國館 ○新派悲劇 永遠の謎 全七卷 ○活劇 貴島秀若丸 全四卷 ○新派 戀の命 全五卷 ○新派悲劇 不思議の犯人 全四卷 ○喜劇 市川春の日 一卷 ○連續大活劇 黑裝の鬼 全五卷

浪花館 電話二六〇 明治町 梅鶯會淨瑠璃 十二日 大阪淨瑠璃大會 十三日 御待ち兼ね ○ユニヴアーサル番外特別大提供 ○エデーポロー大會 全八卷 見よ痛快なる男性ボローを見よ

京城劇場 本町五七八 電話 三ツ葉會一行 林幸太郎一座

強力消化素

タカヂアスターゼ

慢性消化不良、人工營養兒の消化不良、胃酸過多症、下痢を合併する腸性不消化乃至異常醱酵性消化不良等總ての消化不良並に消化の催進に由りて治癒を促がす胃腸諸症に適應す

內外醫家の賞用報告集あり、御申越次第進呈す。

・粉末・錠劑あり。各地有名藥舖にて發賣す。

東京室町 三共株式會社 出張所 大阪・臺北

(內科)(外科) 岩田病院 附屬 沃度注射院 正五位勳三等功四級 東京帝國大學研究所病院長 岩田末吉

外科・內科 皮膚花柳病科 エッキス光線及電氣科 (普通及隔離室) 京城府旭町二丁目 院長 島崎病院 島崎龍一 電話 病院本局二七三六番 院長本局三六九三番

米 致富の秘訣小資本成功 株 實業通信社

大阪 袋物製造卸 カタログ呈 大阪市東區

千鳥正宗 京城出張所 千鳥酒造株式會社

懸賞當選小說

潮鳴る半島（83）

馬場明作
鶴田吾郎畫

殉愛（六）

讓一は、太い溜息をついた。一家は、もうその日の入用にさへ乏しくなつてゐた。白米に六七分も粟の混ざつた飯さへも、この頃では、二度づゝ親子が飯臺の前へ坐ることはできなかつた。それに、近頃では、讓一はすつかり粟飯に慣れて、うまさうにそれを食つた。しかしそれさへ足らぬ勝ちであつた。元使つてゐた鮮人が、よくいろんなものを持つて來てくれた。それが、今の彼等一家の生活の、生命の綱になつてゐた。夫婦は、心から鮮人の親切を感謝した。玉蓮の敎へ子の康鳳俊は、それにもまして夫婦や讓一に親しくしてくれた。自分の家が貧しい農家であるのに、野菜を持つて來たり、粟や米を持つて來たり、讓一の飴を買つて來たりした。夫婦は、涙にくれて、そのいぢらしい心を、どんなに喜んだことであらう。

『康さん、ありがたう……私達はあなたの御親切は、決して忘れませんわ、今に、きつと御恩返しをしてよ……』

玉蓮は、かう云つて、泣いた。鳳俊はその頃、もう十二になつてゐた。そして、國語は、決して內地人に劣らなかつた。綴り方がうまかつた。美しい田園の情趣や、農家の生活などを、巧な文章に綴つて、玉蓮の許へ持つて來た。玉蓮は、それを丹念に見てやつて、筆を加へてやつた。

鳳俊は、この頃では、讓一から、數學や英語を習ひはじめた。その上達がすばらしかつた。代數や幾何の、かなり困難な概念が、鳳俊のあたまには、苦もなく理解ができた。

『僕の中學へ這入つた頃は、なかなか、かうは、ゆかなかつた』

と、讓一は、舌を卷いた。

讓一と鳳俊は、夫婦が苦しい生活の裡の、二つの證明であつた。けれども、それは、一家の生活を支持する親しい職業にはならなかつた。玉蓮の京城行の提案は、さしづめた今の急を救ふたつた一つの道であつた。けれども、それには、こゝにどうしても十圓ばかりの金が要る。それは思ひも及ばぬ今の境遇であつた。讓一は、妻の言葉に賛成しながらも、そのことが肚にこだわつて、返答ができなかつた。たとへ、それを妻に相談したところが、同じことであると、讓一は思つてゐた。讓一は、擬つと、あたまを抱へて、考へ込んでゐた。すると、玉蓮も俯向いて、默ひに沈んでゐた。そこの軒下で、寒さに慄えながら讓一は、鳳俊と遊んでゐた。愛らしく笑ふ聲が、夫婦の胸に、喰ひ入るやうに聽こえた。

ふと、讓一は、夢からさめたやうに、顏をあげた。

『よし、それでは、お前行つてくれ……』

と、決心したやうに讓一は云つた。頭髮が鼠の巢のやうにみだれて、鬚が汚く伸びてゐる。日に灼けた顏が、鉛茶色になつて、黝くつた、色の退めたカーキ服に、悲しいほどよく似合ふ。その流刑に處せられた囚人のやうな姿を、玉蓮は凝つと見上げた。

『えゝ……しかしさう決めても、やつぱりお金が要るんですからねえ…』

と、玉蓮は打しほれた。

『うむ、それは、僕も考へたのだ。……それで、大ていそれくらいならできなくはないさ』

『え……？』

と、玉蓮は、自分の耳を疑ふやうに云つた。

『それくらいなら、たぶん、できるよ』

と、また讓一は、さう云つた。

皮膚科專門
皮膚病
黴毒
泌尿器病
明治町二丁目八二
京城皮膚科醫院

犬馬牛豚　小川家畜醫院
京城明治町一丁目百五十九番地　電話本局三三五番

全鮮聯珠大會

期日　十一月十九日（第三日曜午前十時開始）
場所　市内明治町二丁目　末廣階上
會費　金二圓也（但し晩餐を呈す）
審判　三段　高橋素玄氏

主催　京城日報社

賞品　▲一等　銀側腕卷時計一個及聯珠新報社金メタル一個▲二等　角型眼覺時計一個及我社金メタル一個▲三等　赤銅置時計一個及京城聯珠同好會金メタル一個▲四等　反物一反▲五等　九谷燒茶器一組▲六等　袋物入一組▲七等　菓子器一組▲八等　茶盆一個▲九等　襯衣一枚▲十等、九谷湯呑一個▲以下十五等迄景品

注意　本社または明治町一丁目京城聯珠同好會に宛て來る十八日までに申込まるゝこと

俳句　本社編輯局選

題『芋』

○鎮海　涓水
水の月碎いて芋を洗ひけり
○長興　柳坡
こぼれ出た丈け負ひ行く小芋哉
○京城　吐風
夕月や洗ひ上げたる籾の芋
頽道や芋の廣葉に颱の雨
○乘二浦　空然坊
土の香も故郷戀しき小芋かな
○京城　岳水
丘一ぱい芋の葉光る雨後の照り
○京城　宵水
芋の葉の大きく伸びて新開地
○乘二浦　乾下
芋洗ふ手を揺いて居る女かな
○京城　粟空
芋畑の見えて懷かし歸省の途
○同　楚南
芋掘るや物價に疎き村の人
芋掘や史蹟に富める平家村
○同　山巴
芋掘りに背たゝかれし手跡かな
○龍山　双川
芋こり落ちし夕餉の笑ひかな
俵積む土間の匿さや芋の秋
○平壤　茜雨
芋掘れば黑土に散る蝶の葉
○南川　芳子
芋の葉の露打つ度に動きけり

京日文苑（投稿歡迎）

短歌　題『隨意』尾上柴舟選
俳句　題『時雨』編輯局選
川柳　題『結婚』觀花坊選
締切　十一月二十五日（各題共）
賞金　天一圓半、地一圓、人半圓
注意　一題一人五句、各題別紙、用紙半紙、雜號住所氏名明記、京城日報社『京日文苑』宛のこと
其他、各地會報其他歡迎

新刊紹介

庭球の研究（十一月號）前慶大の名選手島山隆夫氏主宰の庭球專門の研究雜誌、內容は硬球界の花形柏尾選手の歸朝土產談。東都カレッヂ、オブ、トーナメント。デビスカップ戰詳報。全國中等學校庭球大會各地の庭球試合。及び本社主催の全鮮女學生庭球大會の成績及び寫眞其他を收む、菊倍版の頗る氣の利いた雜誌である。本誌の特に目立つて居る特色は女子の庭球に多大の努力を拂つて居る事である（五十五錢大阪西區京町堀上通一硬軟庭球研究會）

五年十年の痼疾
梅毒によくきく
內服六〇六號藥！セービン

梅毒、下疳、ヨコネの療法として現今彼の六〇六號注射が一番有効な物として專門家が使用してゐるが是とて病質や體質により三回四回もせねばならずその上莫大な費用を要し又一つは自分で秘密治療が出來ぬこれを遺憾として斯界の大家ドクトル獨逸伯林大學出身□□先生は猪田醫學士等と協力しおどろくべき強烈の內服藥セービンを創製せり是は從來の藥の下痢、不快の副作用なく服用後忽ち體內にて化學作用を起して全身にまはり殺菌、下疳の効を奏し彼のスピロヘーテパルリダ菌を遺憾なく殲滅すかく強烈の藥なれども體には副作用や害が絶對になく眞に理想の梅毒藥として頗る高評を博し服用者より續々禮狀を寄せられなほ諸學士より證明や賞讃を受けてゐる此の最新良藥を知らずまた同病に苦しむ人はすぐハガキで左記へ申し込め藥の說明書と容體書を密送

藥價試用分金貳圓、一期輕症用金五圓、二期重症用金拾圓、三期頑固用金貳拾圓、送料十二錢
（尚店內實費診療部で每日無料で診察する故病者は遠慮なく來られ）
東京本郷區眞砂町三十番地　仁壽堂柴崎豐本店

特約代理店
京城本町一丁目　山岸天佑堂
同本町四丁目　木村眞三郎
同本町四丁目　川浪藥房
龍山元町　巴商會
新龍山漢江通　三浦藥房
仁川本町　北島藥房
開城大和町　中村藥房
平壤大和町　森田藥房
鎮南浦二和町　大西藥房
元山府本町　石田藥局
咸興大和町　小篠藥房
鳥致院　泉藥房
水原　佐々木藥房
忠北清州　青木藥房
大田本町　一神倉林藥房
群山全州通　木下藥舖
木浦　大黑藥店
釜山辨天町　大田藥房
同　南藥房
馬山京町　石見屋藥局
●外各地大藥店にて販賣す

眼科專門
京城若草町（總監部通り新道路中程）
金井眼科醫院
●入院隨意　●日曜祭日診療午前中　若草町電一五五六

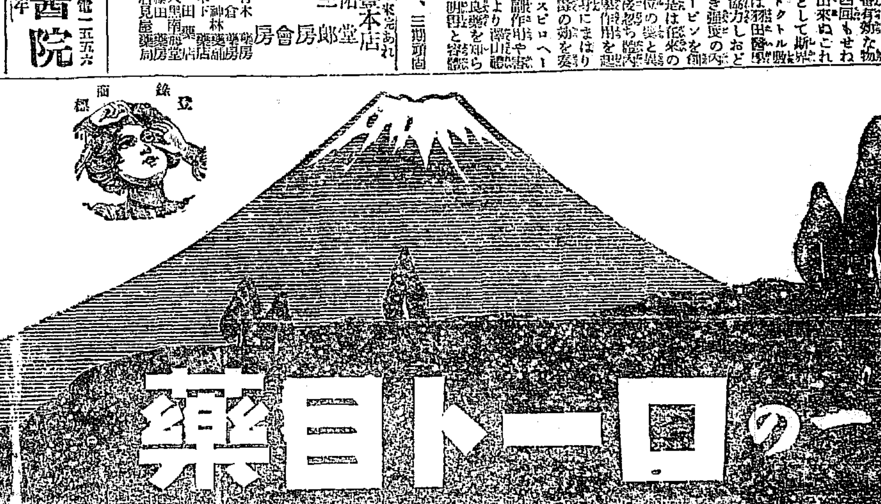
食前食後に
旅行散步に
仁丹

資本金貳千萬圓
頭取　安田善五郎
京城府本町一丁目
株式會社　百三十銀行京城支店
電話長五八番・一九四番　振替貯金京城一一三番
銀行一般の業務精々御便利に御取扱申候
爲換取組先は內地各方面並朝鮮樞要の地に有

眞ノ値下ハ小林ノ靴

ボックス編上ハ九圓五拾錢以上
ボックス短靴ハ七圓五拾錢以上
チヨコレート色ハ各一圓上リ深
護謨ハ各五拾錢上リ堅牢無比ノ
誠意アル製品ヲ一度御試シ下サ
イキツト御滿足ノ出來ル品ヲ
供致シマス地方ハ型錄寸法用紙
進呈致シマス

京城明治町二丁目
小林商店
電話本局三七五　振替京城九九六一



登錄商標

三國一のロート目藥

シマズ
イタマズ
效能第一
ロート目藥（メグスリ）は

△眼科を以て有名なる東京眼科病院長猶國醫學博士井上豐太郎先生の處方に係り大前藥學士の鑑査を經たる故、患者は信賴して用ふる事が出來ます
△ロート目藥には眼を拭くため消毒した布と新案の點眼器を添へてあります
△ロート目藥はシマズ、イタマヌ故に小兒に用ふるにも便利です

論より證據……
他の目藥と比較べ給へ。比較は品質の善惡を判斷する一番の早道です

定價　一圓・五十錢・三十錢・二十錢

本舖　東京　大阪　山田安民藥房
◎全國何處の藥店にも請賣す

ゼニヲ石鹸

斯界ノ覇王　品質本位
羽[illegible]ソース
到處ニ販賣アリ

最上醤油
龍
味もにほひも
徳用も
日本一
釀造元仁川港
日本醤油株式會社

美田飴
良藥にして口に甘し
たんせきと肺病の持藥
よわき人
聲を使ふ人
老人小兒に
最も用ひてよし
本舖　東京　大阪　堀內謹製

往診　自午前八時至午後十時
宅診
花柳特病には夜間診察
仁川仲町二丁目（午後二時以後）（仁川倶樂部隣）
入院隨意
壬生醫院　電話六一六番

婦人衛生　サック
本邦唯一の精良品
[illegible]
東京芝區[illegible]　丁子堂

太郎が頭を撫でられた

一　お父さんが『神經衰弱の爲めか熟睡しないで困る、困る』と云ひました。すると太郎は棚から**ホシ**胃腸藥を取出して『之をお服みなさい、屹度熟睡します』と、勸めました。お父さんは服みました、熟睡しました。『なる程、なる程』と驚きました。太郎は頭を撫でられました。

二　お母さんが便秘で困つてゐました。身体の調子が變で、時々熱も出ました。太郎は『これをお服みになつたら屹度癒ります』と、云つて又**ホシ**胃腸藥を持つて來て勸めました。お母さんは直ぐ癒りました。『なる程、なる程』と驚きました。太郎は頭を撫でられました。

三　太郎は平常星製藥の廣告を注意して讀んでゐたのでした。だから『お父さんは新聞を何の爲めに讀んでゐますか？』と訊きました。お父さんは頭を掻きながら『なる程、なる程』と、云ひながら、又、太郎の頭を撫でました。太郎の角ばつた頭はおかげで團子の樣に丸くなりました。

胃腸良藥
ホシ胃腸藥
星製藥特約店